

闇金女が堕ちた先

増量版

「アソコの中までしゃぶられ尽くす」

4

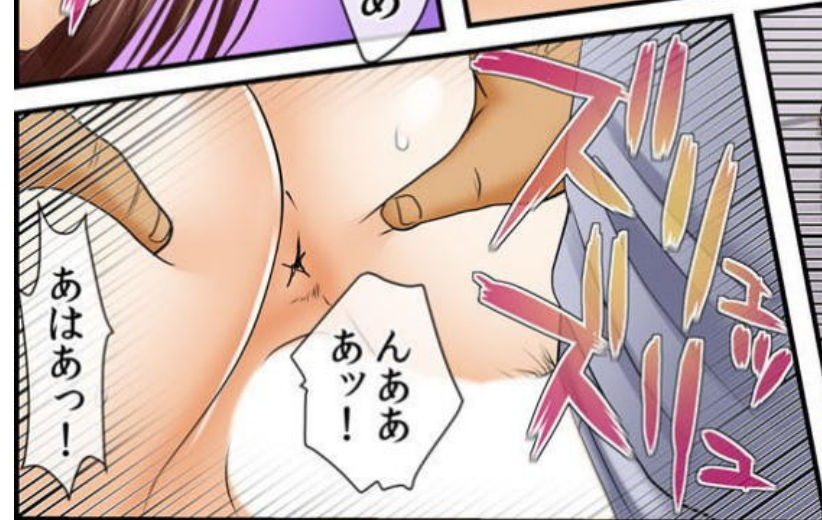
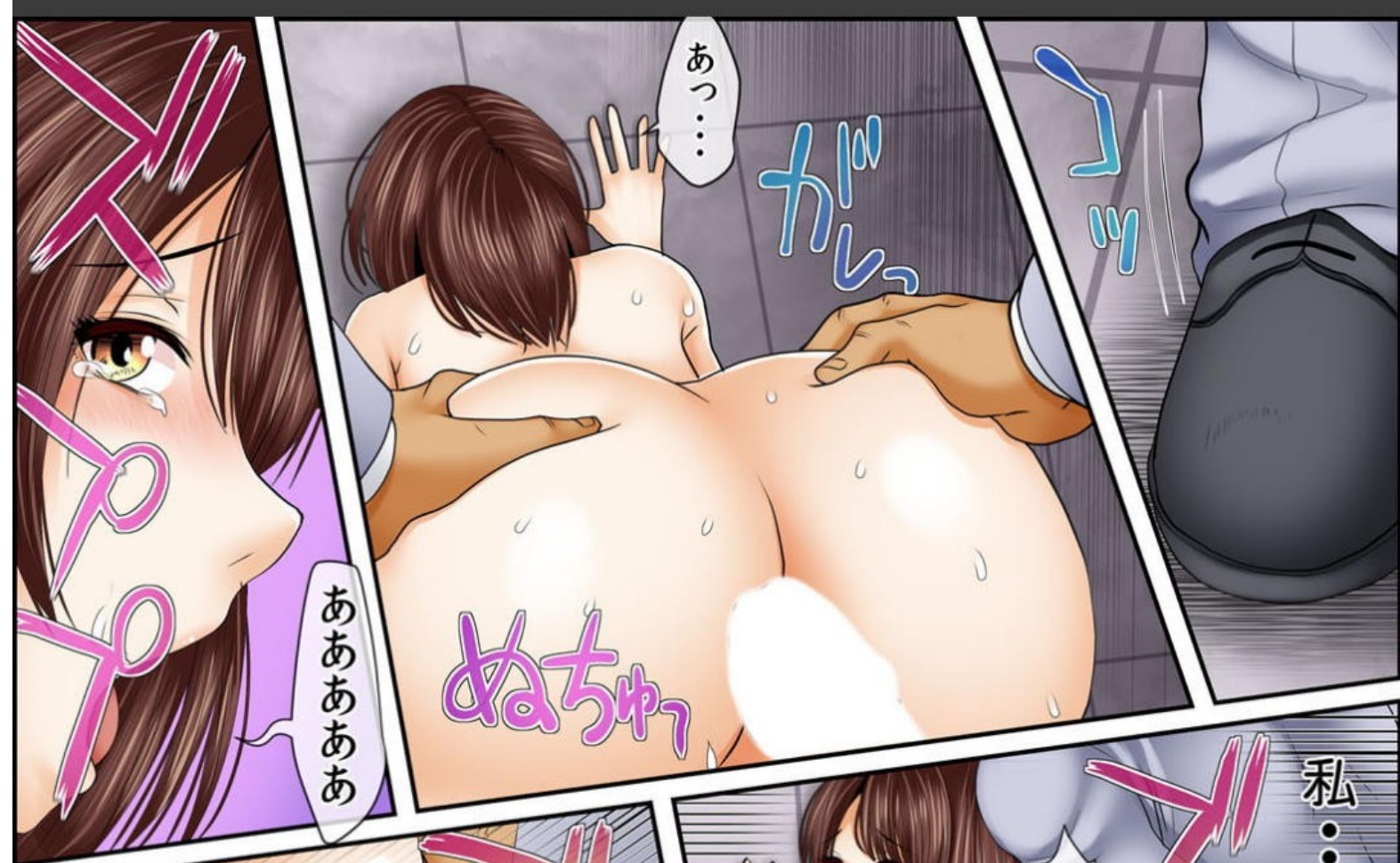
こらしめ



闇金女が堕ちた先

～アソコの中までしゃぶられ尽くす～

第16話







んっ!

んっ!!

くちゅ

ちゅ

ちゅ

ぢゅ

んっ!
ふうっ!

んうっ!

くちゅ

んっ♡

気持ちイイ...

くちゅ

頭がシビレ
てる...

はあ

はあ

はあ♡

ズン

ズンズン

ダッ

ズンズンズン

あっ!

あっ!

あん!

んああ♡

ぬば♡

わんわん

ぬちゅ

ぬちゅ





ふあああああ
ああああ♡♡♡



なるほど...
色を覚えて数年
といったところか...



おい、何へたばってる……



まだまだ満足できて
いないぞ……？



まずはお前のマ○汁で
汚れたチン○をキレイにしろ。



凄い……まだ
こんな……!!



いいぞ。
萌絵……

んっ！

んふっ……



んぐっ

もつと奥まで啜えろ!!

んっ!!...

がっ

んうう!!

ぐっぐっぐっぐっ

んぐっ!

ぐぼ

んぶっ!

ぐぼ

ぐぼ

ふふっ!

カラダで覚えろ

これが俺の味だツツ!!

ツツツ!!

んぶうっ!!

じゅるるるるるる

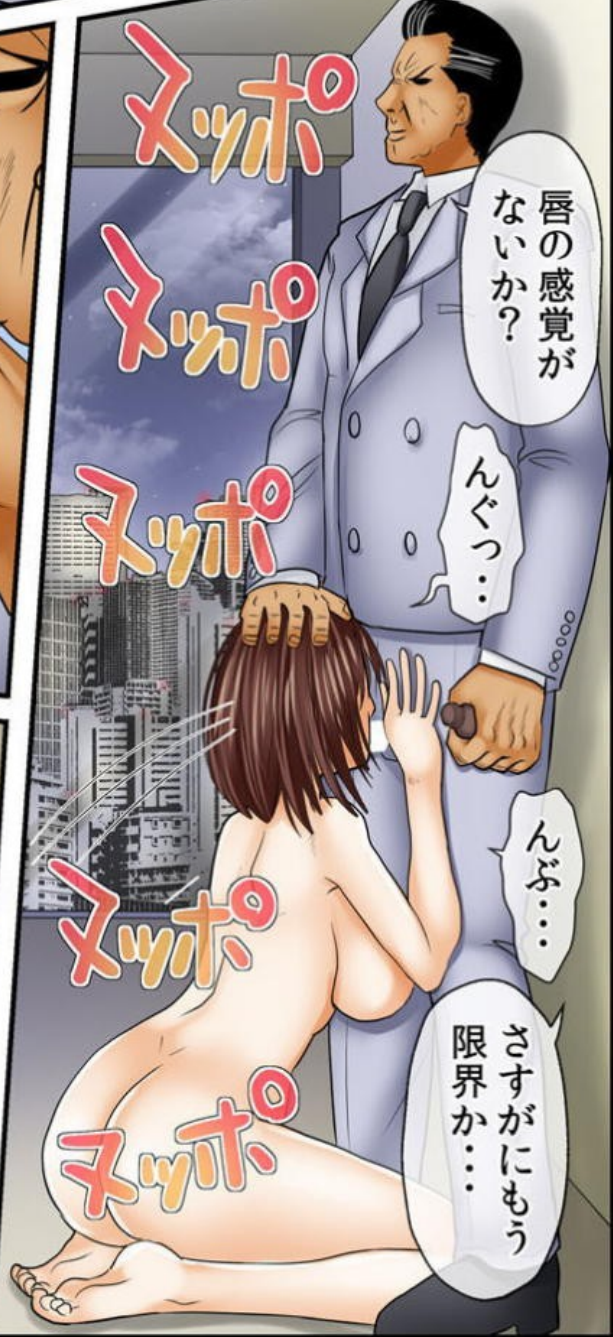
そのまま
ザー○ンロに
溜めとけ...

ぐっぐっぐっ

ジュルジュル音立てて
竿を立たせるんだ...

べゅるるるるるる

ぐっ





その背徳と興奮を

メロメロ



亡くなつた息子の
死に場所で延々とまぐわう。

ジュッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ

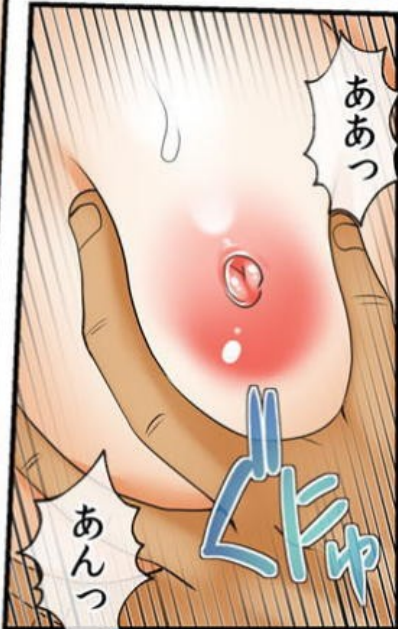


私の中にも魔性が
芽生えるのを感じた……

そして一突きされる
ごとに……



味わうかのように



あぁっ

あんっ

ビュッ



これがこれから
お前の仕切る
街になる。

このオフィスも
お前にやる。
よってこの眺めは
お前のモノだ。

えっ?
あの、それは...

政則の後を
お前に任せる。

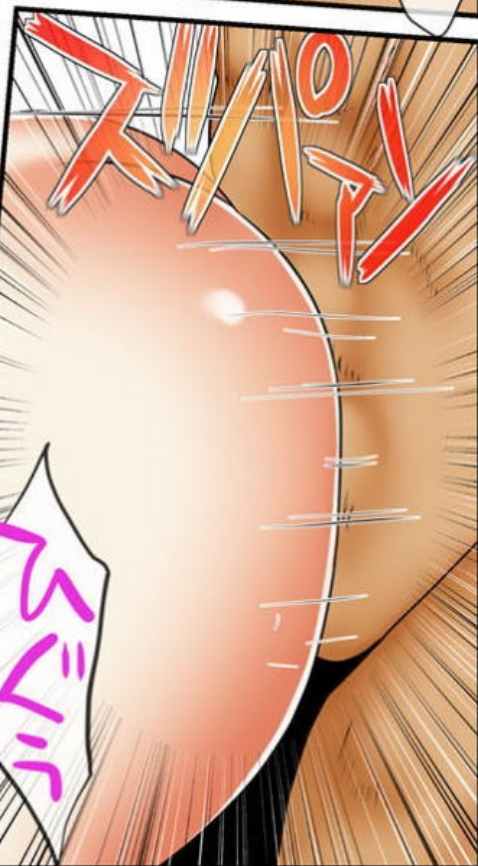


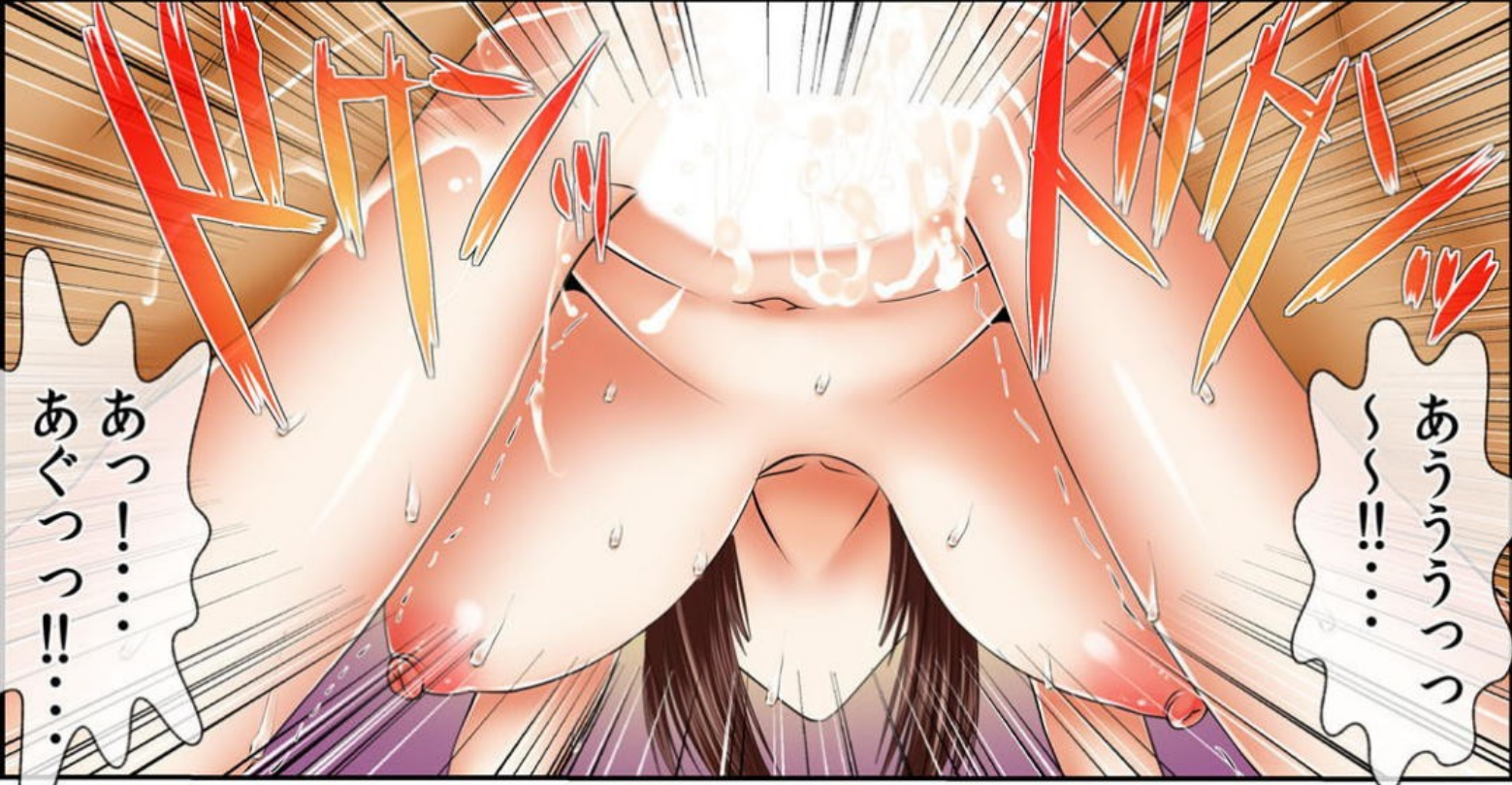
...つつ!!.....

不服か?

そんなことは...
こ、光栄...です。
でも...

櫻子さんは...





あつ!...
あぐつつ!!...

あうううつ
くく!!...



んっ
俺は急用を
思いだした。
もう帰る。



死体を増やして
悪かったな...
処理は任せる。
はま
ブル



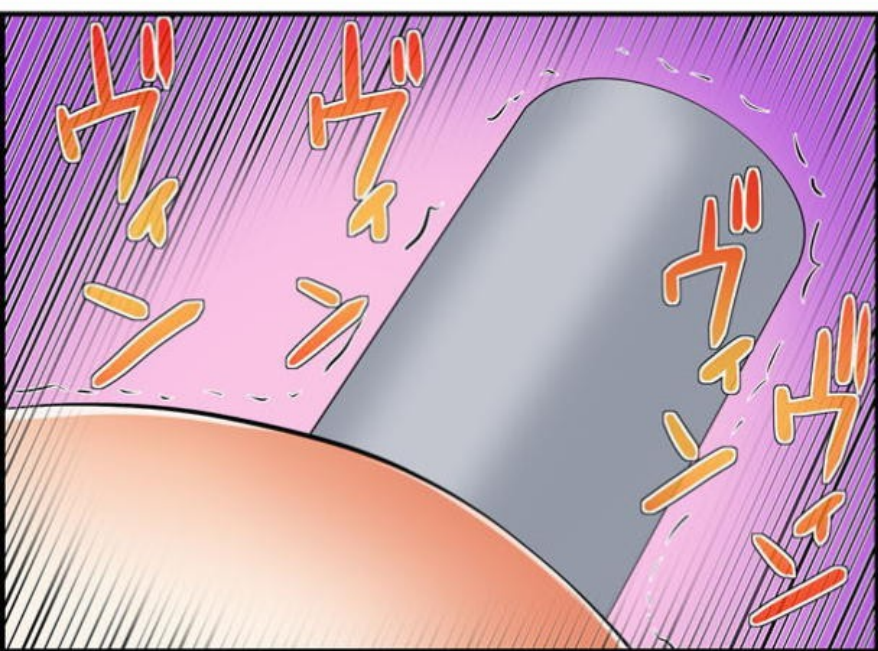
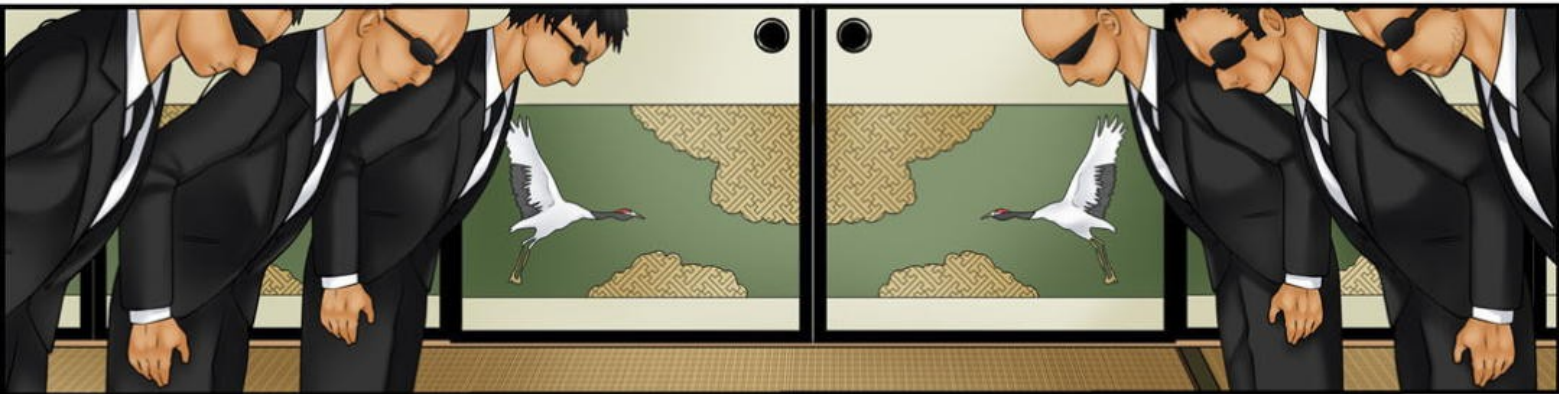
また...
はま
はま
生き残った...

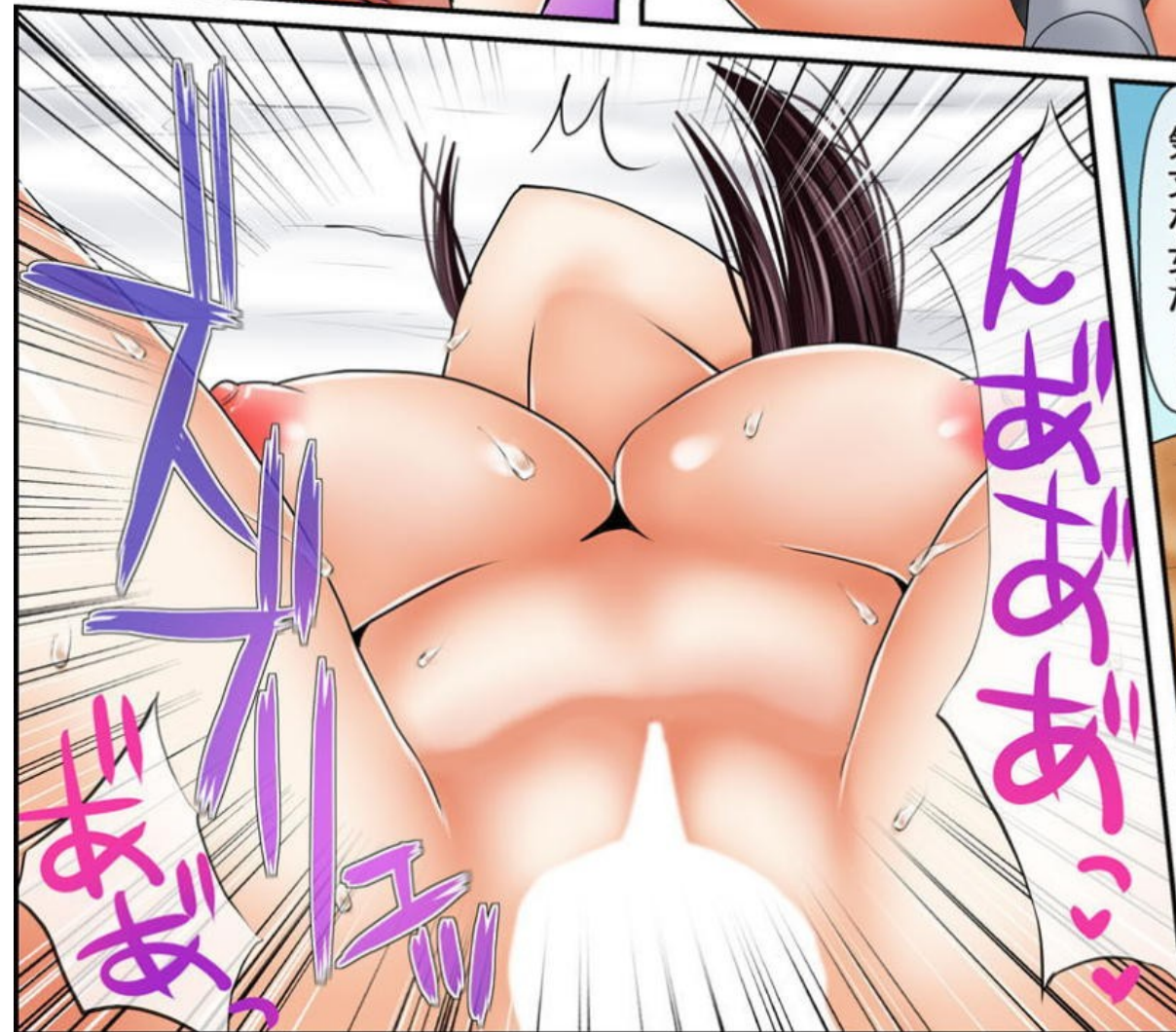


はんじゃあな...
はま
は、はい...
ガッガッ
ボクボク



ちなみになあ...
カチャ
カチャ
洗浄液なんかで
煮込んだって
人間は溶けねえぞ。
映画のネタ
なんか鵜呑みに
せんこった...





どうだ？
ポルチオをさんざん
弄ったあとのチン○
の味は!!

たまらん
だらう!!

萌絵という女

政則の後を
継ぐそーだ。

バコッ

バコッ
バコッ
バコッ
バコッ
バコッ

あっ!
ああっ!

いひっ!

ひっ!

ひんっ!

あひっ!!

そっ
...

!!

ぐちゅっ♡
ぐちゅっ♡
ぐちゅっ♡
ぐちゅっ♡

やつ!...

あっ!!...

萌絵が:!?...

ああっ!

あっ!

ばちゅ
ばちゅ

ばちゅ
ばちゅ

そんな...!!

ああんっ!

ああっ!!...

70

ごめん…

萌絵…

ごめんなさい!!

そして私毛…

ぬちゃっ

ズッ

んっ♡♡♡

ズッ

これ以上はきつとカラダがもたない…

んっ!!

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

腹を插らないと…



あ、えっ? し...
社長ですか?

すみません...
高木です。

俺、どうしたら
いいのかと...

あの、勝手に
休みにしてしまって
ごめんなさい。

ちゃんと今日の
日当は払います...

いや、それは...
何も仕事して
ないんで...

せ、せめて送迎
させてください!

でないと
もらえないッス!

「そいつはお前にとって
リスクでしかない。」

...ではお願いします。



これから……

あの、すみません……

私は変わったんだ……

ズン

見たところ分解
できるみたいですが……

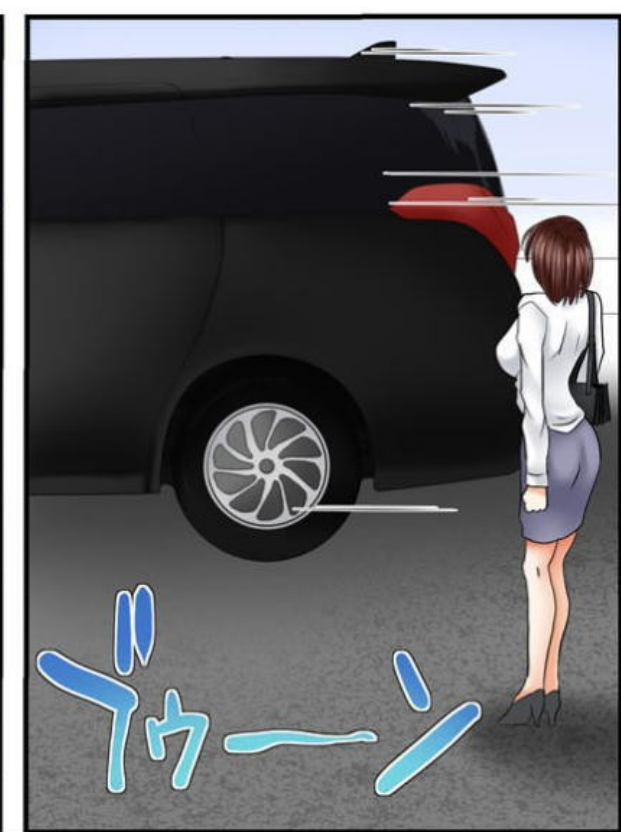
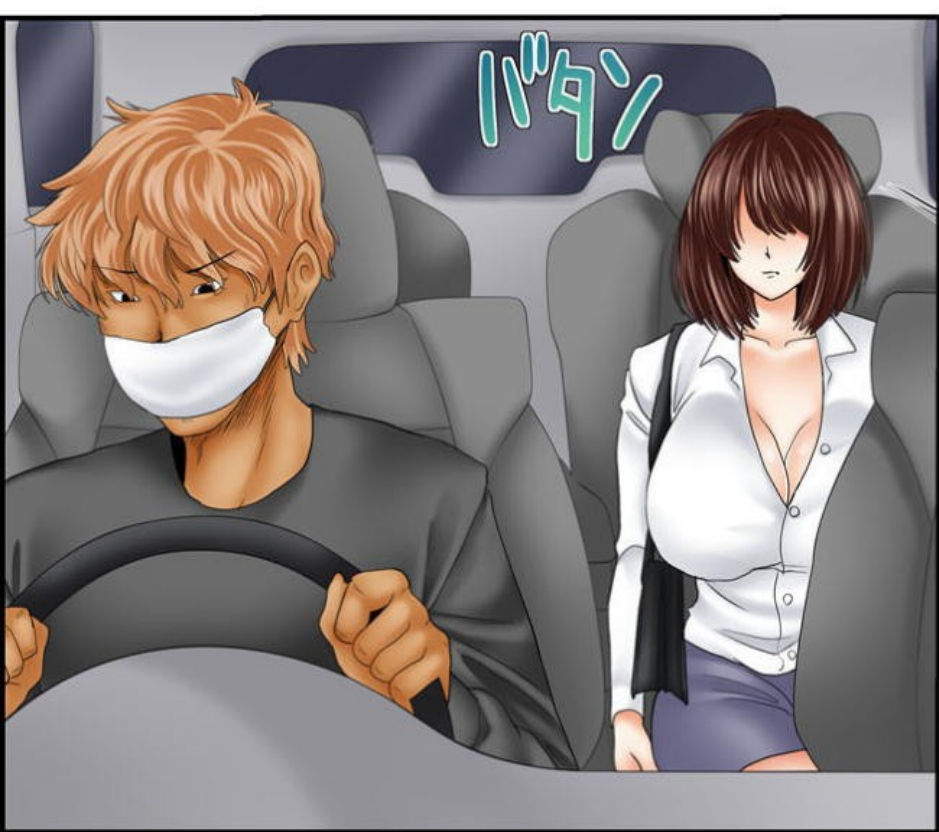
あのベッド
どうしましょうか？

？

ズンズンズン

ちよつと待って
ください。

どうします？

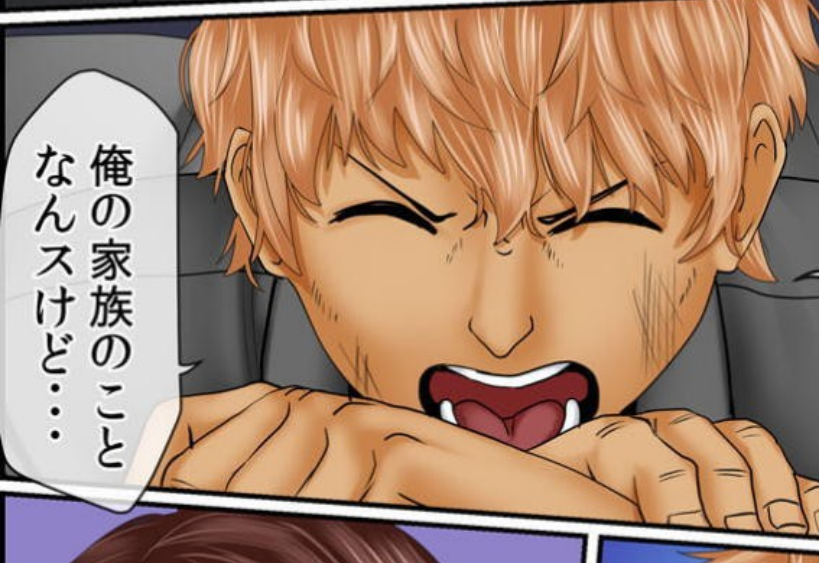




闇金女が堕ちた先

～アソコの中までしゃぶられ尽くす～

第 17 話



だからね……

社長をあいつらのところに
連れて行くも行かないも、

俺の自由ってことです。

だから、どうしたいんですか？

……

そッスねえ……

社長的には味方につ
いて欲しいッス
か？

ははは、
まあそッスよね。

俺っていつも
そんな扱いッス
……

……どちらでも。

カ
チャ……

ただ!!

ガ
ッ

誰からも信用
されたことねえ…

信用したことも
ねえ…

ブルブル

そんな俺を
あの人だけは!!

陶山の兄貴だけは俺を
弟だって言ってくれたんスよ。

あの人だけが
俺の家族だ。

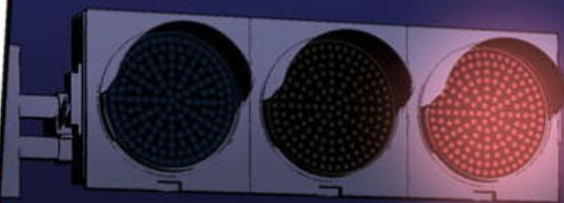
ドクン

ドクン

ブルブル

兄貴は今どこ
なんスか?

電話も繋がら
ねえ…

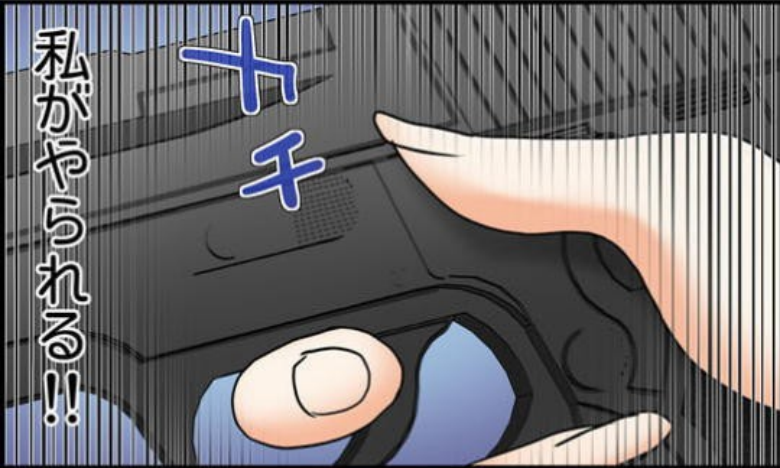


キッ





…死んでんでしょ？



私がやられる!!



今やらないと…



社長、もし俺に味方について欲しいんならひとつだけ…

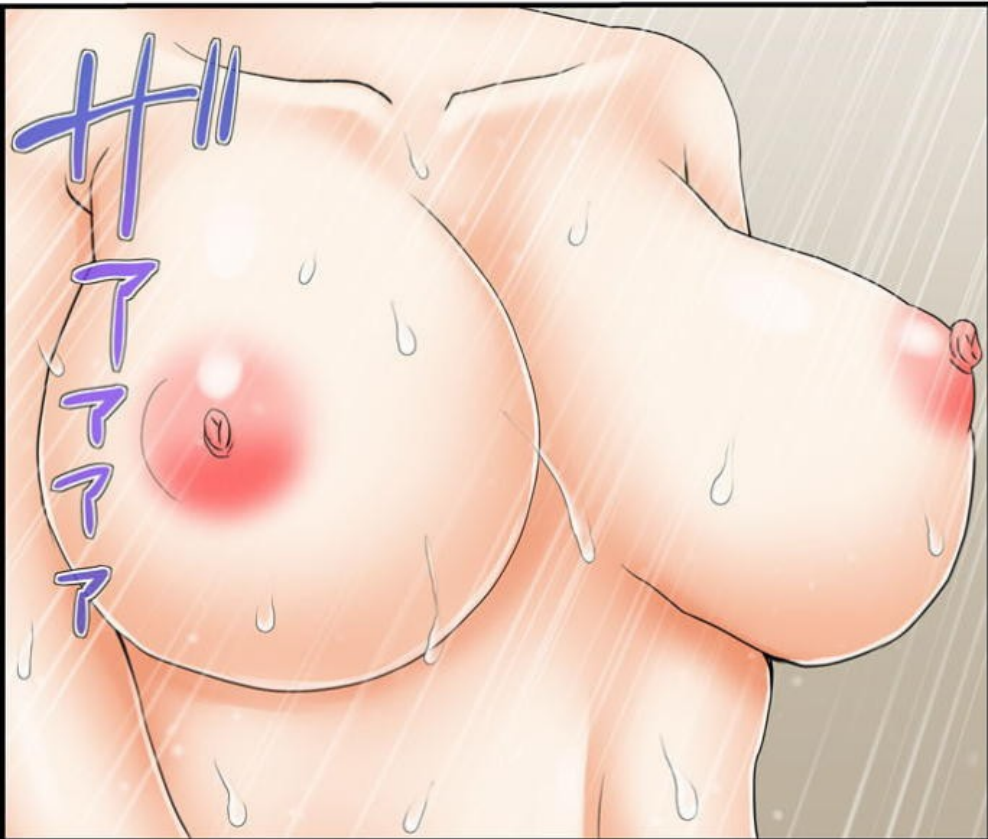
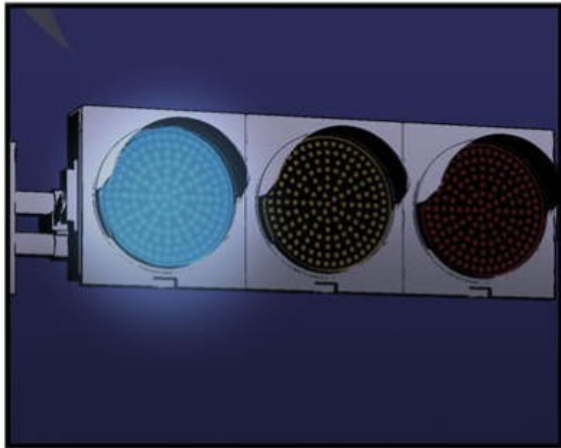


はぁーっ はぁーっ



覚悟は兄貴もあつたはず。だけど…

この稼業ツスから、いつかは
そうなるかもって…





とりあえず時間の
猶予ができた…



だけど
ここなら…

鹿本が所有している
このホテルでなら…



この人を
撃つなんてことが…



社長の胸
柔らかく!!

マシユマロ
みたいツスよ!

.....

これって、同情?

んっ

じゅる

じゅる

ぶろ

ぶろ

んっ!

それとも...

私...こんなことしてる...

むにゅ

むにゅ

むにゅん

はぐ

はぐ

はぐ

めろ

めろ

これから殺すはずの
男と...

陶山さんを死なせた
ことへの負い目...?







あつ…
あああ…

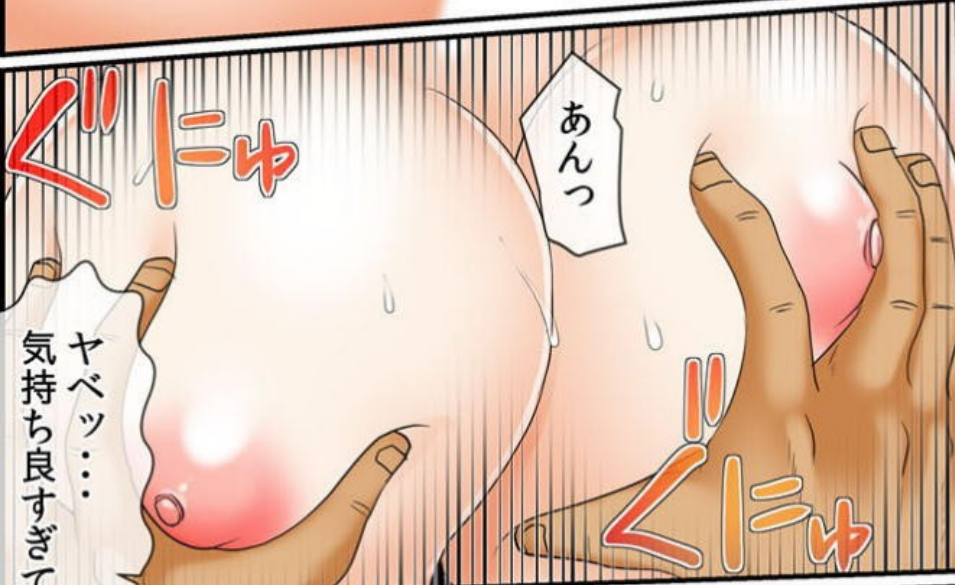
んああつ…



い、入れます…



あつ…



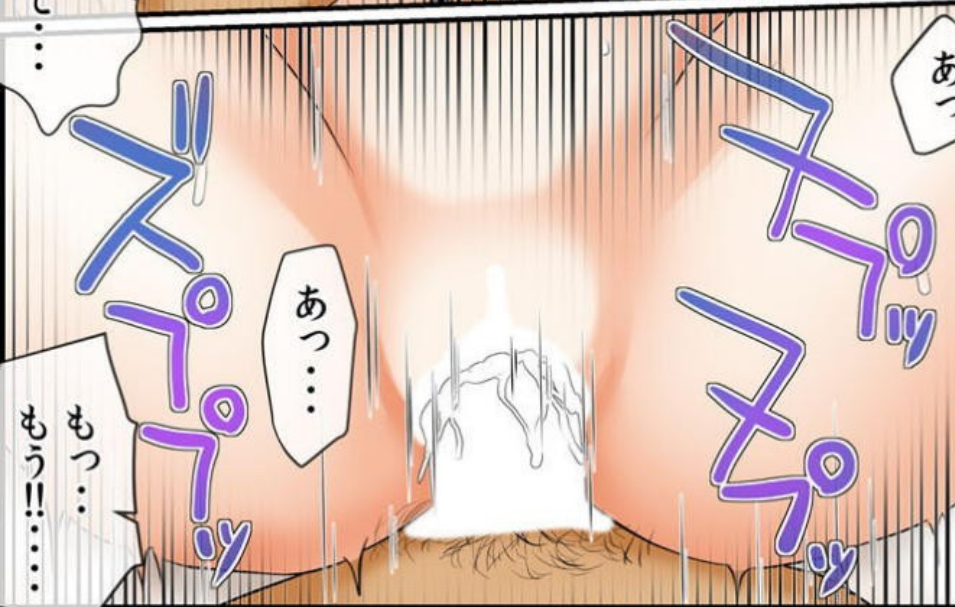
あんっ

ヤベツ…
気持ち良すぎて…



社長…

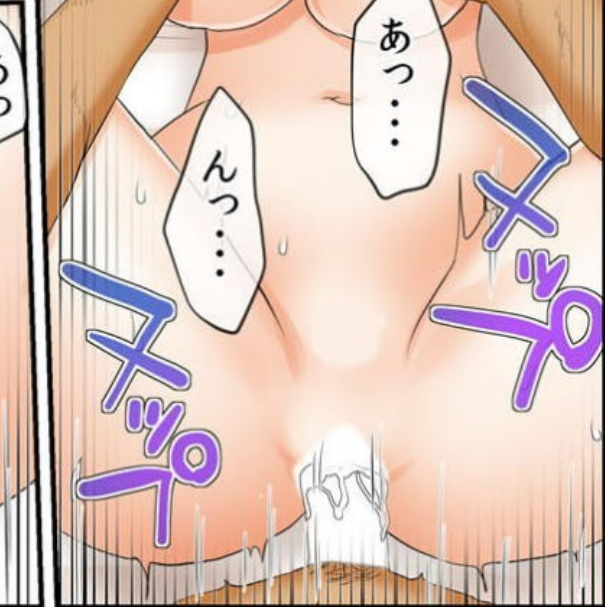
めつちやエロい
ツス…



あつ

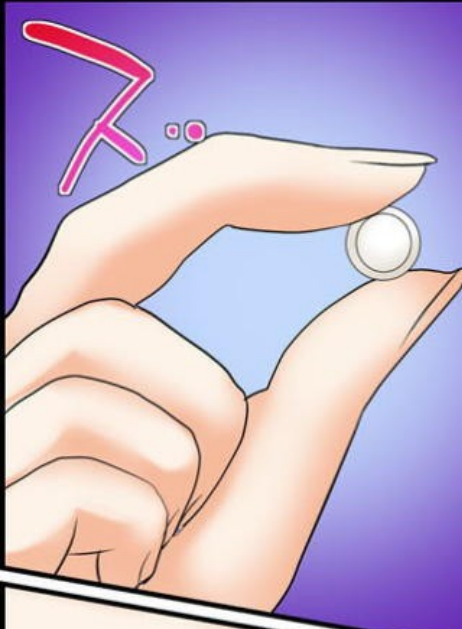
あつ…

もう…
もう!!…



あつ…

んっ…



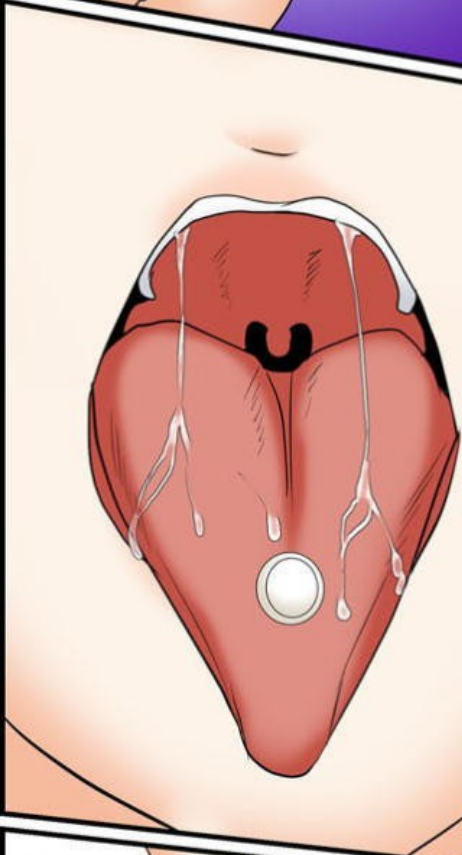
ス...



出っ...出るう...

ぬいぐぐ

ひゅるっ



んああ

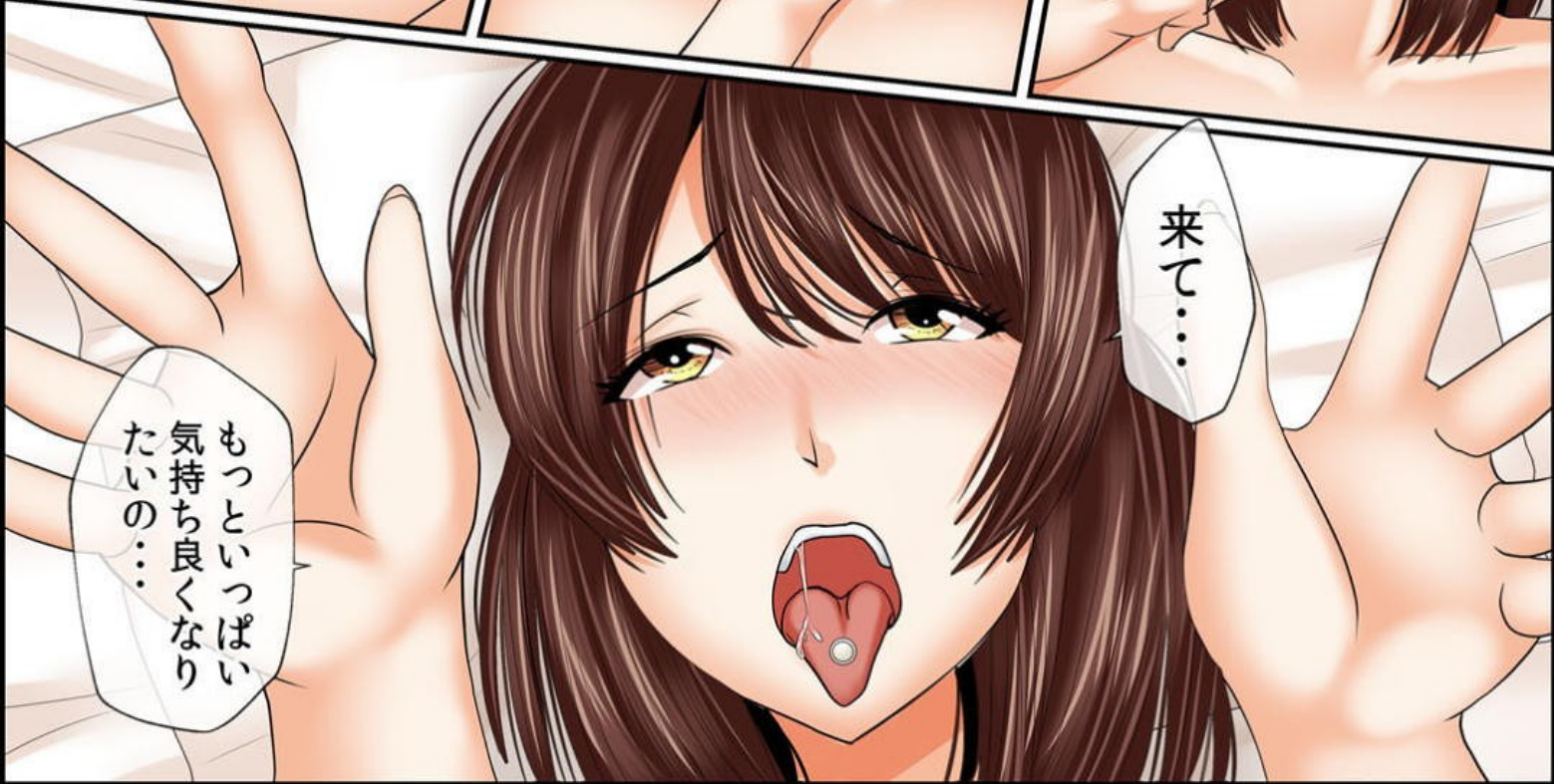


ぽく



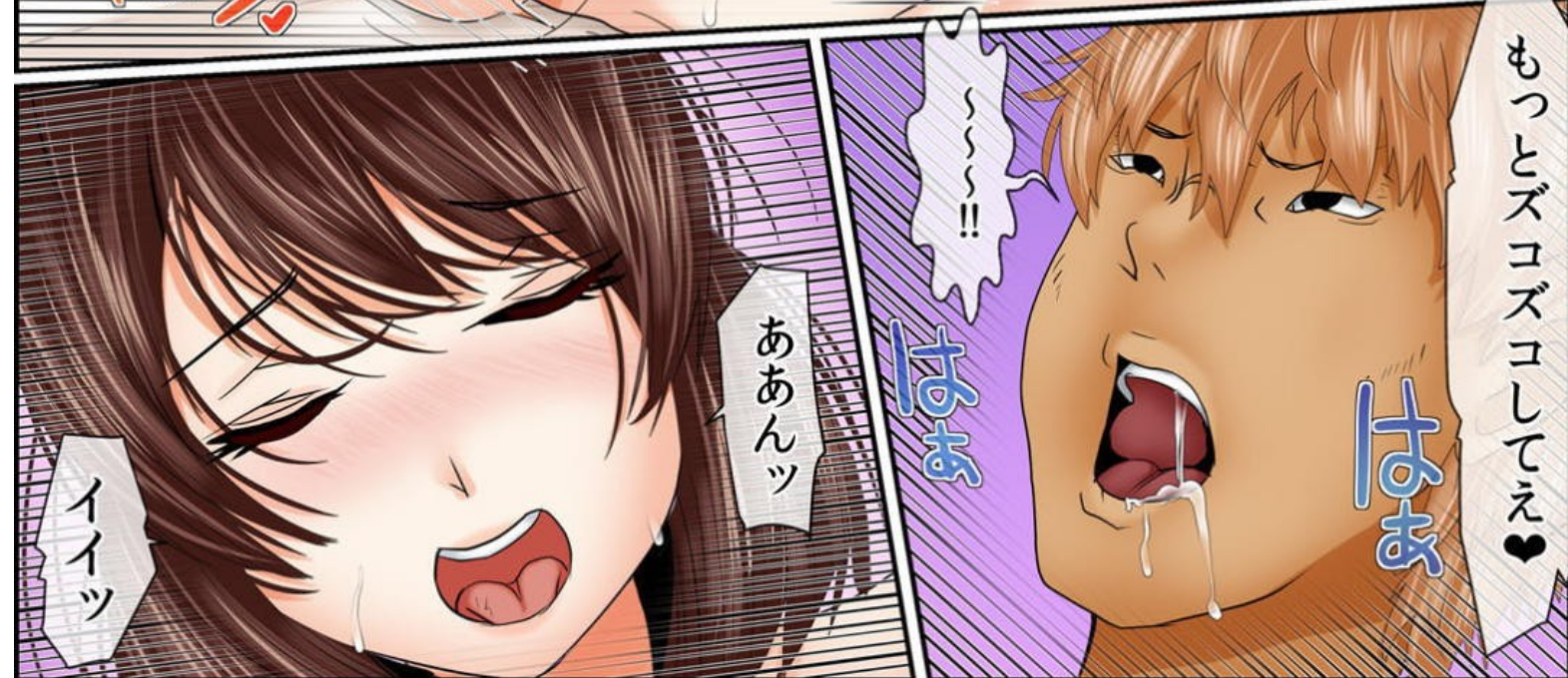
な、なんスか？
それ...

これ、飲んで。



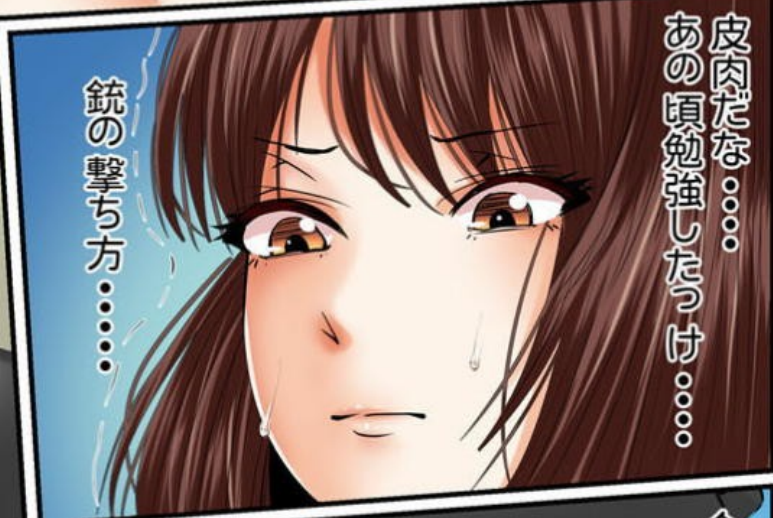
来て...

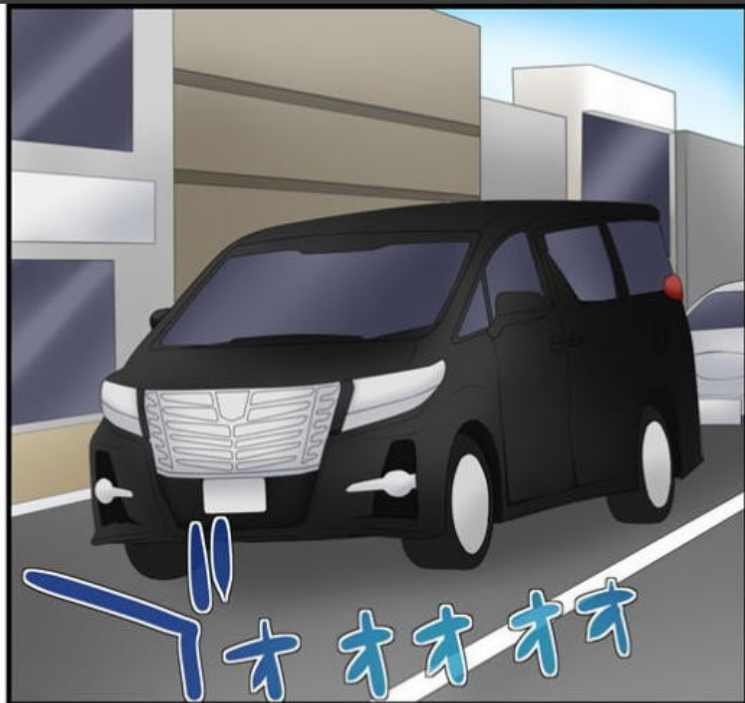
もっといっぱい
気持ち良くなり
たいの...

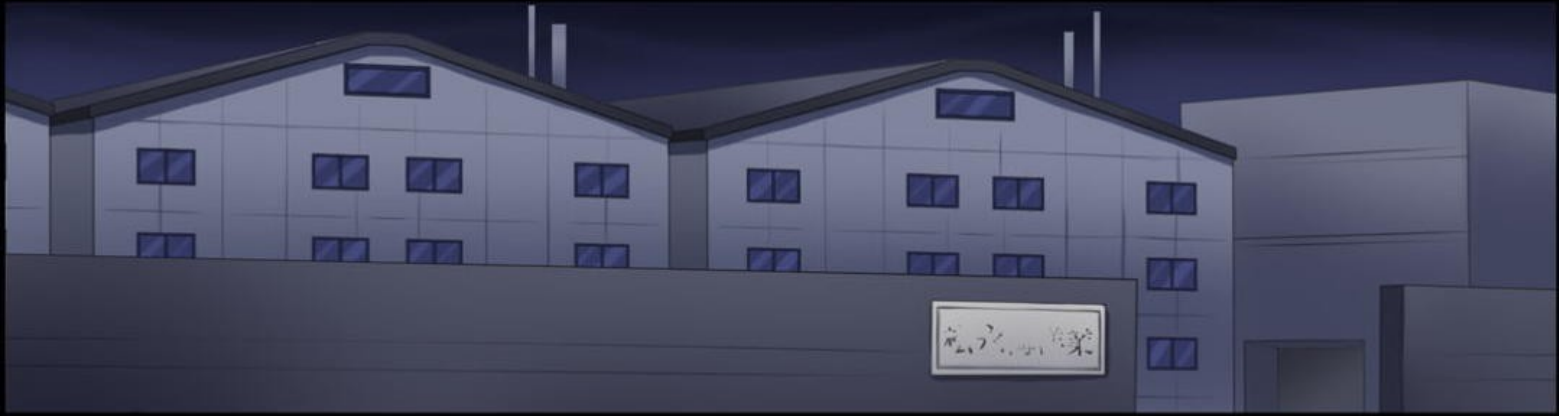














顔を少し弄ったが

俺だよ、佐藤だ。
わかるよなあ？



高木さんから
どんな人たちが
聞いてましたけど...

まさかお二人
だとは...



ススキを
見て逃げようと
...

やっと復讐できます。

チャッ

萌絵……

ツツ!!

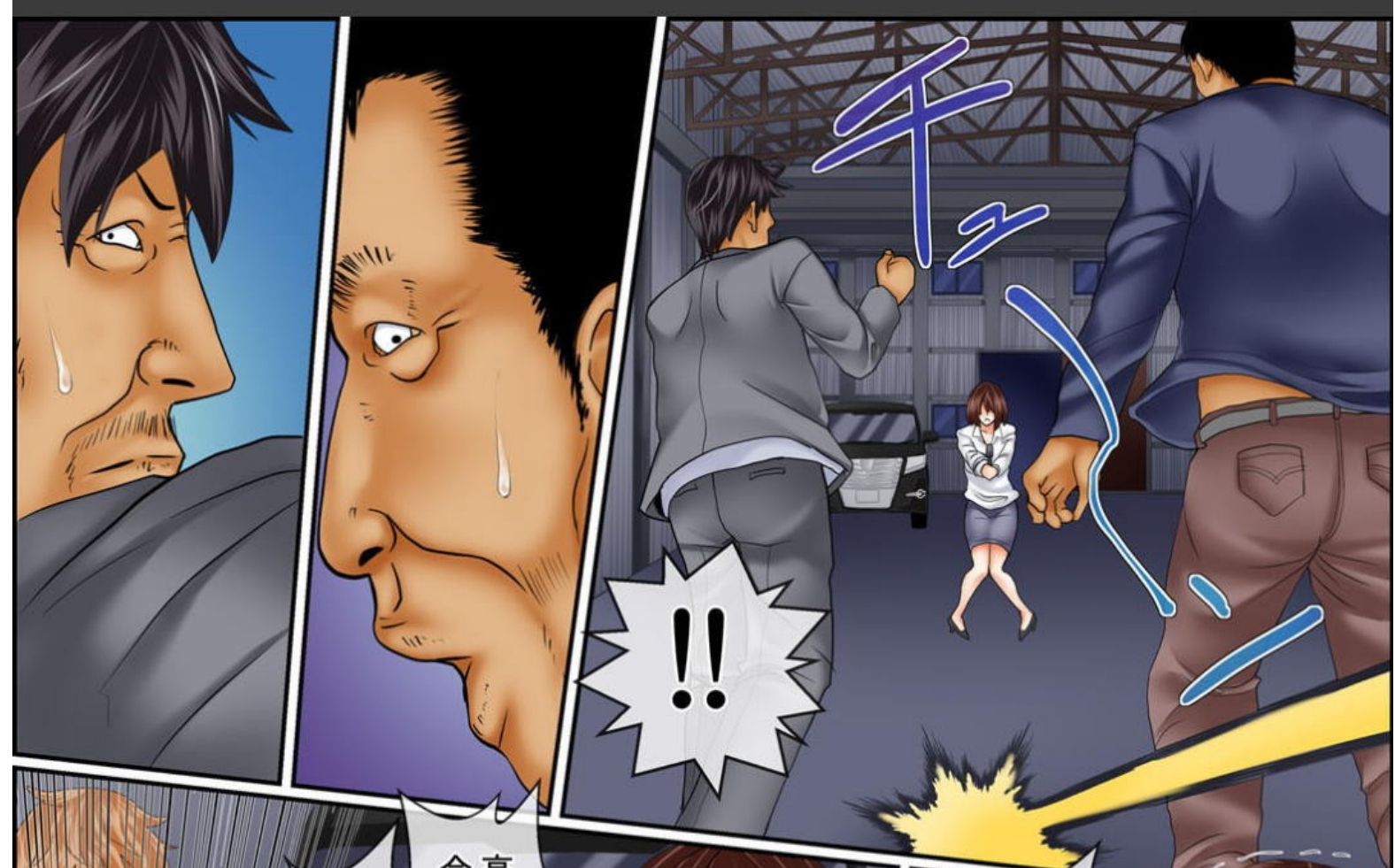
ずっとこの日を
夢見てました……

裕也兄ちゃんを
利用し、殺し……

私をこんな
人間にした……!!

おい待て!
それは誤解だぞ!

俺は何も
お前を……



彼にとっては
どうでもいい
そうです。

ただ、私はこう
思っています。

あなたたちには
部下なんていない。

私の組織に
追われる身ですから。

…なるほど…

ハメたつもりが
逆手に取られたわけか。
恐れ入ったぜ…

お前がここまで育つ
とはなあ…



…袋田
わかってるな？



わかったよ萌絵。
俺たちの負けだ…

ただ少し言い分を
聞いて欲しい。

俺たちを信じるのは
難しいかもしれないが

キキキ

事実を話しておきたい。

お前を
鹿本政則から
救うためだ。

んはあ♡

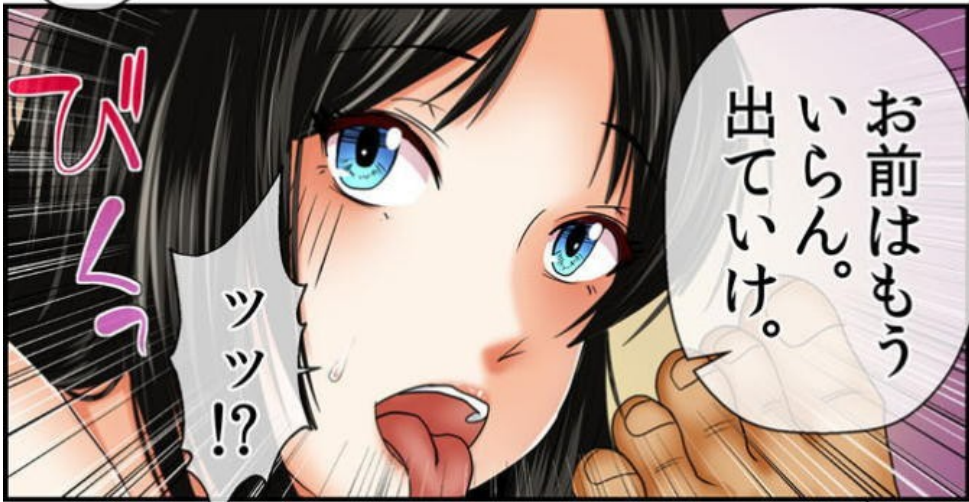
んっ

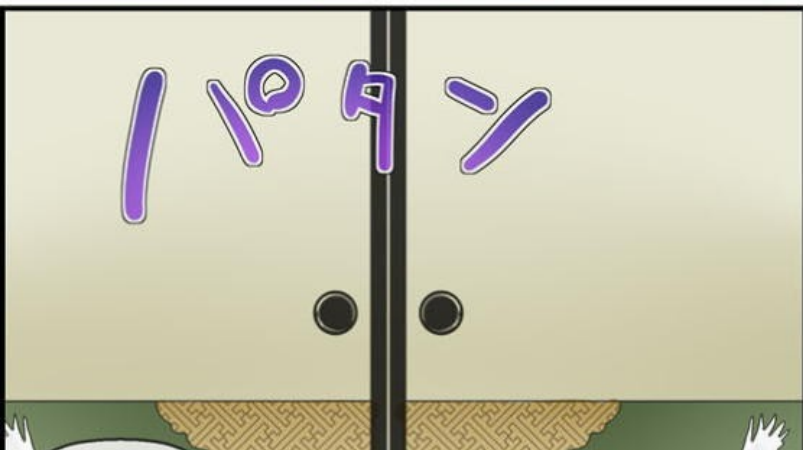
レレ♡

んむっ

ぴゅん♡

ぴゅん♡





ここに来ていいる女性には
是州なりの格付けが
成されているらしい……

かしこまりました
旦那様……

キュッ

噂では、格付けから落ちた
女性ほ他の構成員の手に
落ちるか……

スッ

悪質な風俗に
沈められ、シノギの
稼ぎ手となる。

フニ

ぬぽお♡

どうやら私はその
格付けの頂点に来た。

んふうっ♡

鹿本是州の

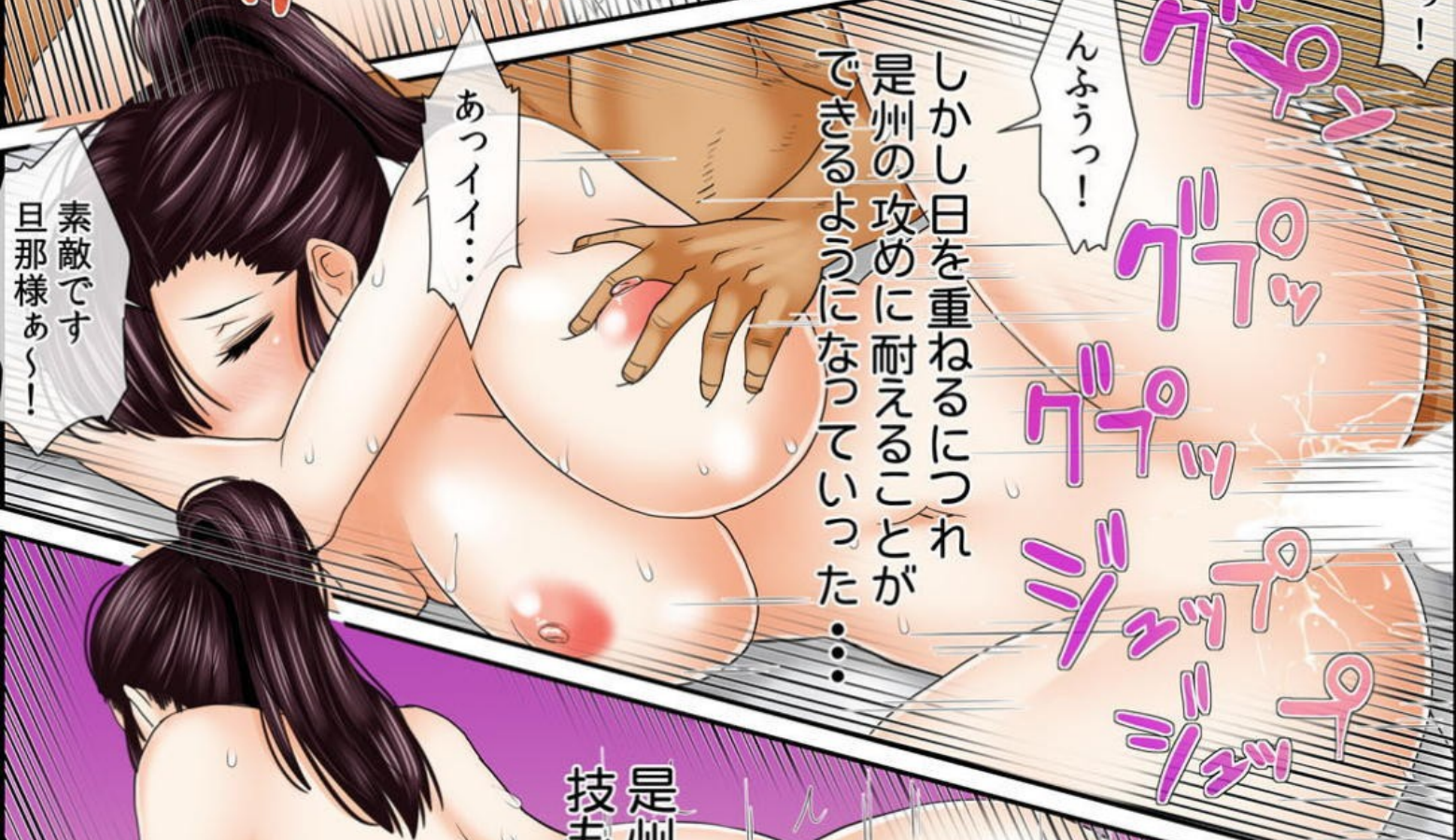
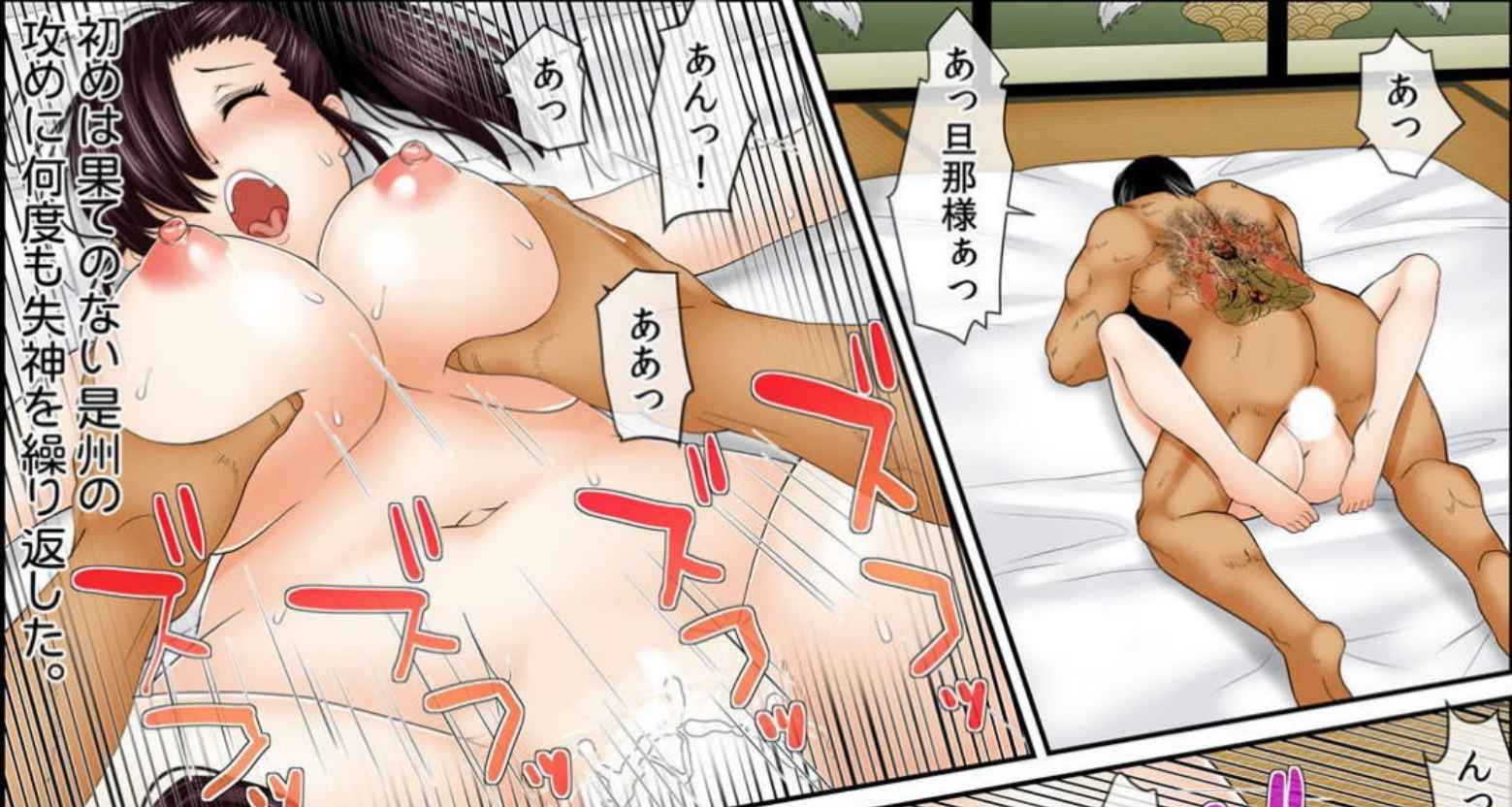
懐に入っ
たのだ。

ぬぽ♡
ぬぽ♡
ぬぽ♡

闇金女が堕ちた先

～アソコの中までしゃぶられ尽くす～

第18話



是州のイキやすい体位を研究し...

あんっ!

いくっ!

イッちやいますう!!

パンパン

あつ!もつと
突いてくツ!!

はああつ
はっ

燃える言葉を覚えた。

パンパン

イクっ:イクうう
くくくツツ!!

ズルッ
ズルッ
ズルッ

櫻子っ:

はあ

はあ

出すぞ!

ああつ!
中に...

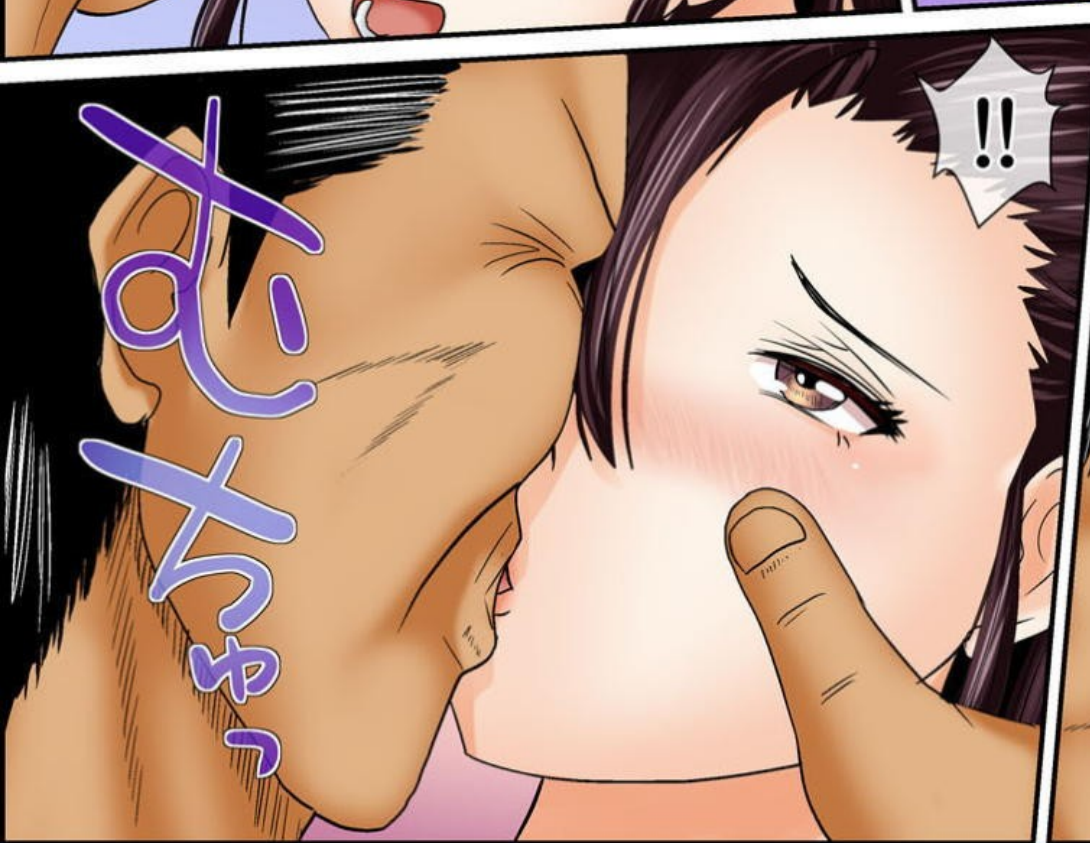
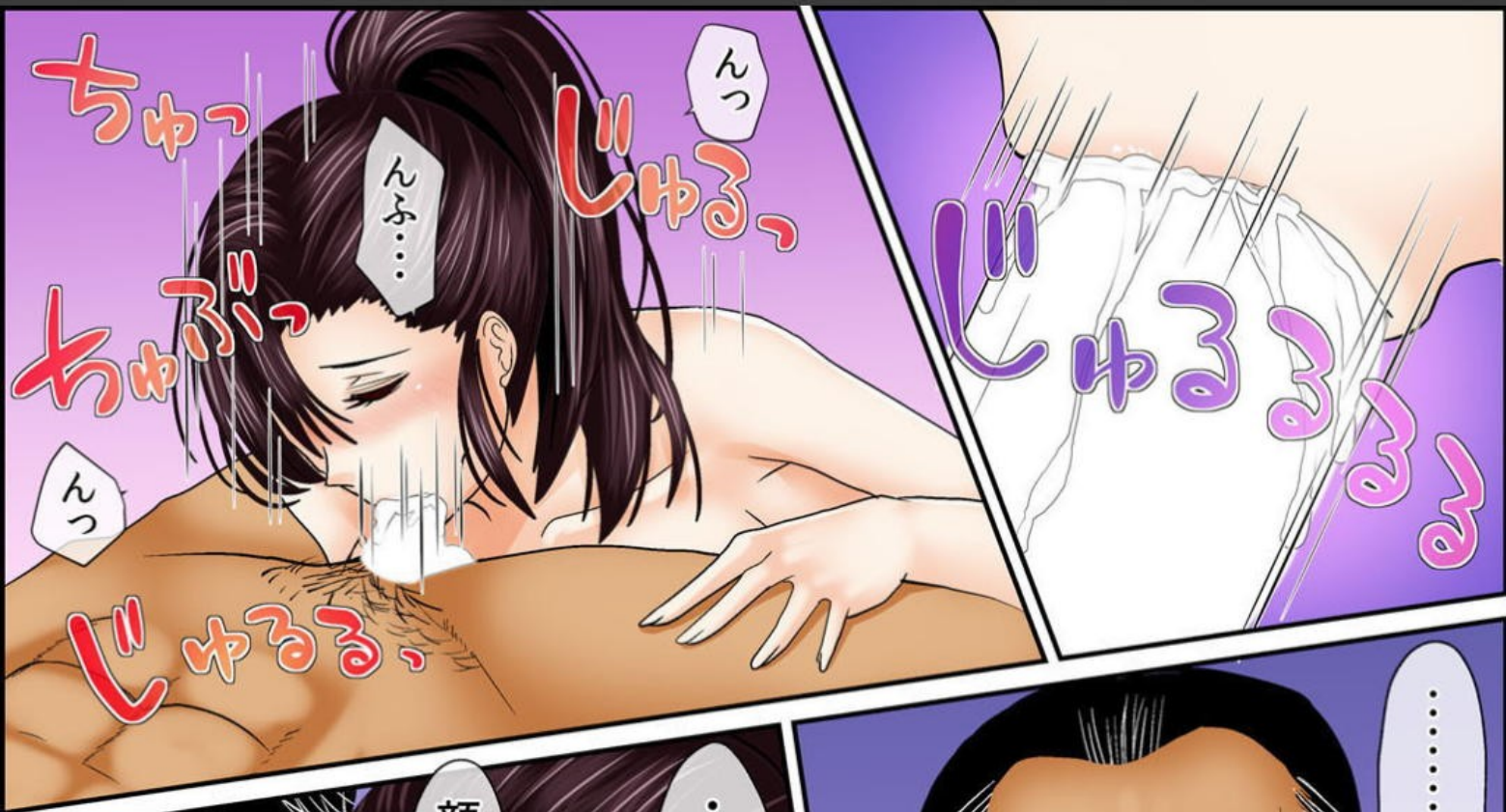
中に出して
くださいっ!

おちや

おちや

おちや

櫻子の中にいっばい
出してえくく!!



お前は俺にとって
特別な存在だ。

俺の全てを
見て欲しい……

誰も通さない
俺だけの場所に
お前を招待しよう。



いつまでそのままで
いる気だ？

ブルブル

萌絵。

人を撃ったことは
ないんだろう？

だったらやめておけ。
殺しは辛いぞ？

夢に出てくる
からなあ……





…撃ちます。



いつからそんなに
肝が座ったんだ？萌絵：

だけど残念なこと
に
お前はただの弱い女だ。



その辺のどこにでも
いるなあ…

はあ

はあ

つく！……



萌絵！！

聞こえてん
のか！？



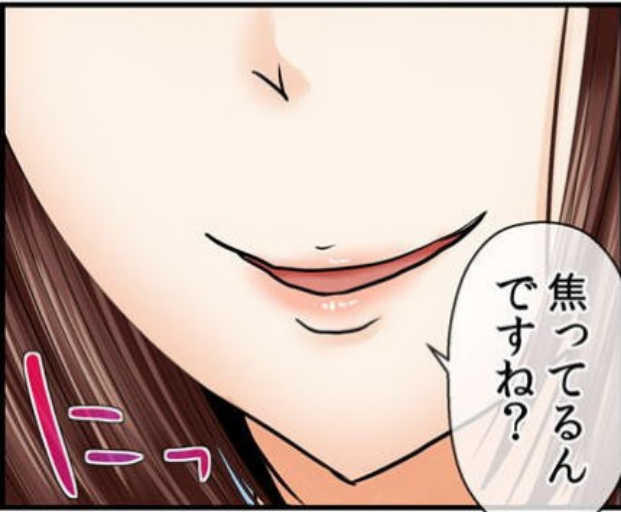
さっさとそれを
よこせ！！

早くしろ！！



あゝもうクソつ！！

お前みてえな女に足止め
くらう暇はねえんだよ
こっちは…

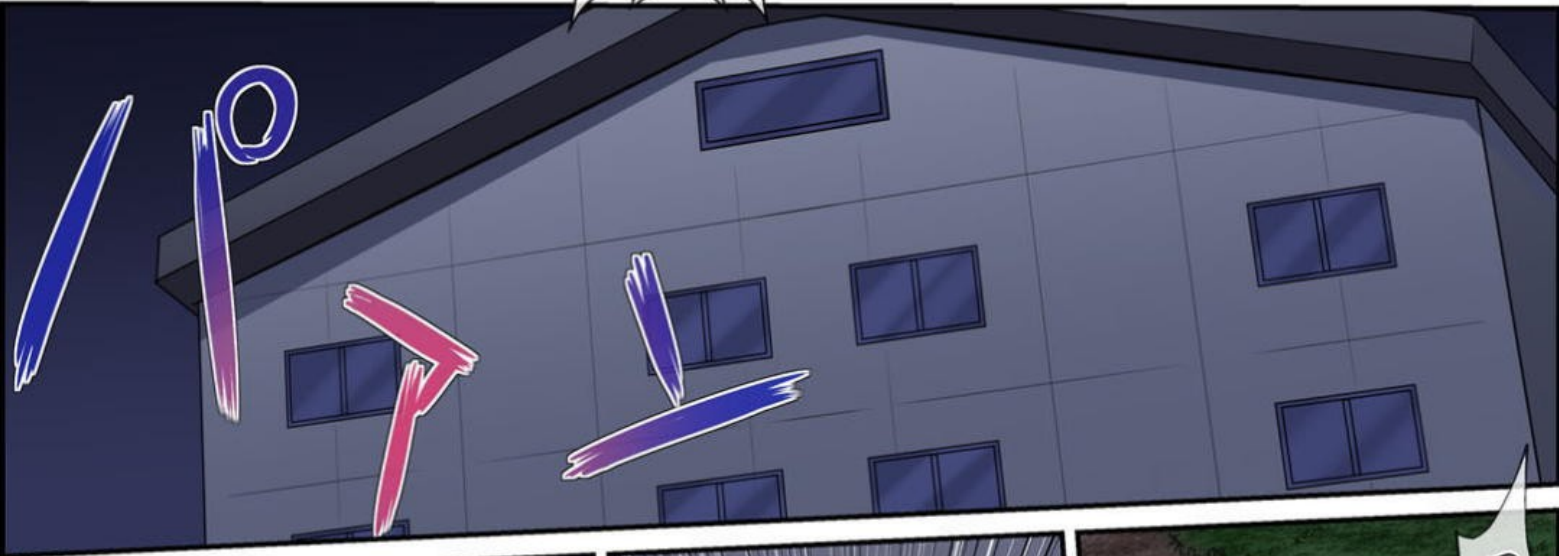


あなたが私を
こんなにしたんです！

責任、取ってもらいます！

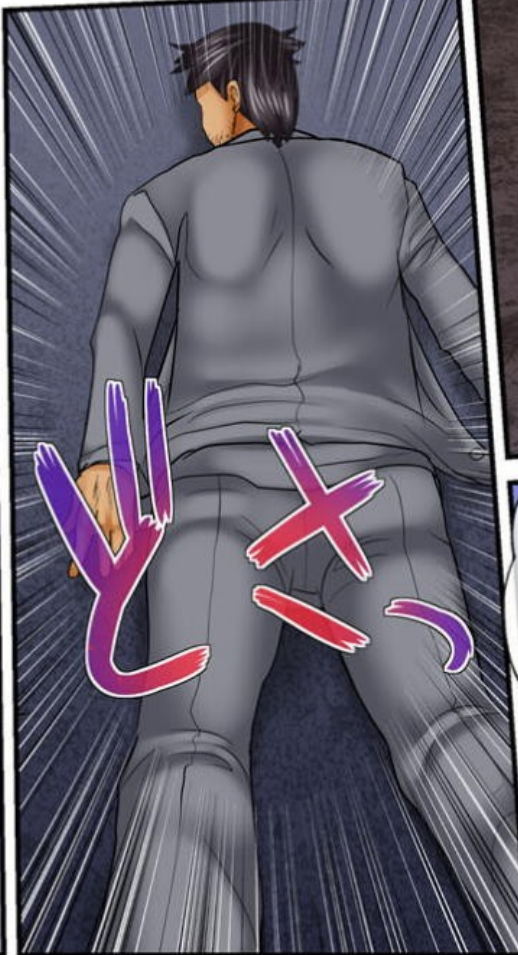
さつきも言ったが
お前なんざただの女だ！

銃なんか撃てねえんだよ！！



つつ!!...

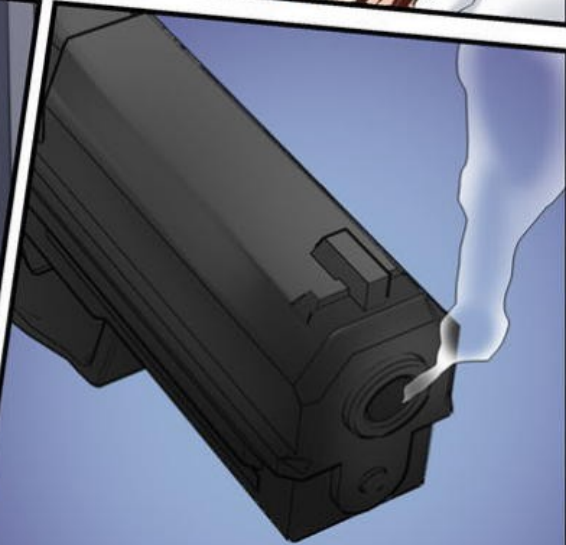
銃声...



わ、私じゃない……

撃つて
ない!!

.....



おれもそう思う。

あんた終わったんだ。
もう……

へな

袋田さん……

へな

どうして……



人を不幸にしすぎた。

ぐ

俺はもう疲れたよ。

あとはゆつくりと
地獄に落ちな…

袋田さん…
どういふことですか？

その…やっぱ
私も…

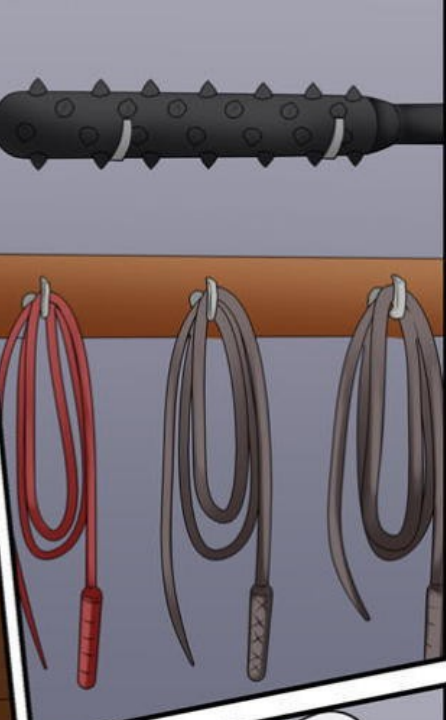
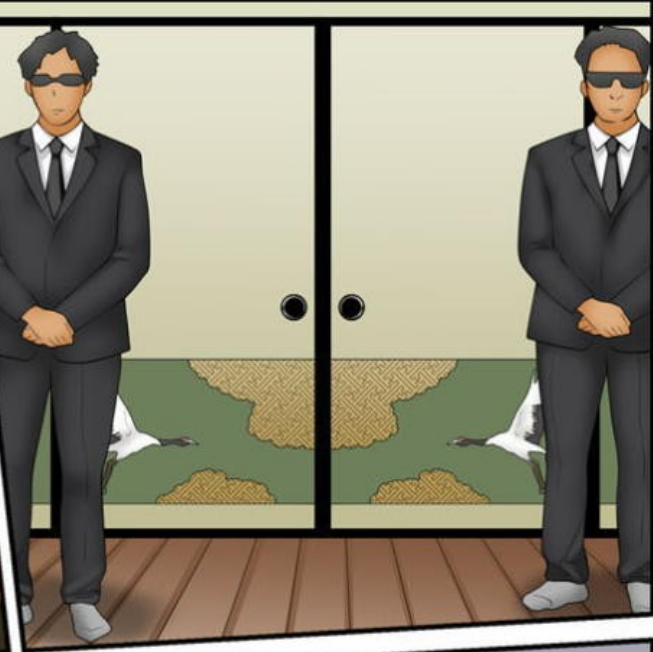
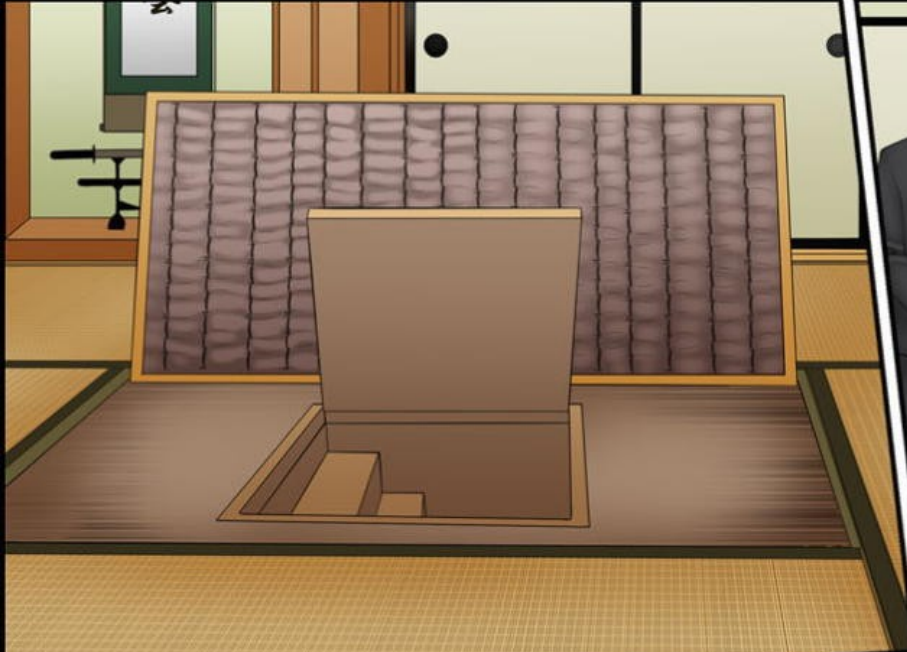
殺さねえよ。

っ…

車を貸して
くれるか？

ここから
離れよう…

その中で
全部話す。



お前にだけは見せて
やろうと思つてな……

ここは俺の
特別な場所だ。
誰も存在を知らん。

だ、旦那様……
ここは……？



もしかしてこれは……

拷問に使う道具……？



つつ!!



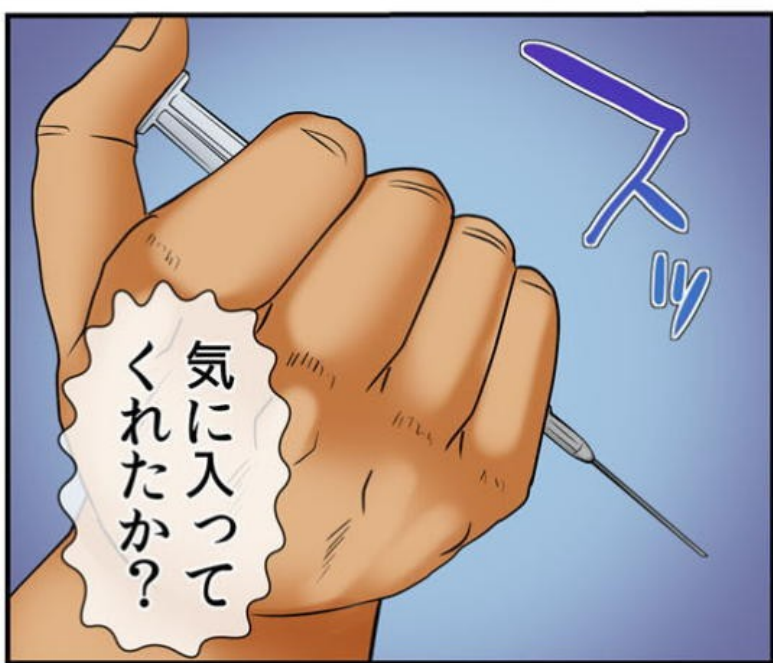
こんなものがここに……

まさか……
鹿本是州は……



捜査官殿。

ぐっ!!



気に入って
くれたか?

こ、これはっ!!

はっ

い、椅子に縛り付け
られている!!

目覚めたか?
櫻子……

ぺたっ

いや……

クン! 外れない……!!

ギッ

ギッ

……う

ん……



池内佐和子捜査官…

お前の正体は
バレている。

~~~~つ!!

旦那様…  
一体…

何かの間違い  
です!

私は捜査官  
なんかじゃ…

カチャ  
カチャ

とぼけるつもりか?  
ふふ……

この状況でも  
ウソをつけるとは  
普通の女じゃない。

さて…

俺には一般人にない  
独特の感性があつてな…

これが延々と続く  
勃起の原因かもしれん…

カチャ

カチャ

拷問だよ。

俺の趣味だ。

タバコ



これが何だかわかるか？

タバスコ、砂  
洗剤、そして  
スプーン……

ウソをつく度、  
これを順番にお前の  
残った目に擦り込む。

そして最後には……

スプーンでその目を  
くり抜く。

その後、視界を  
失ったお前を朝まで  
○アックしてやる。

この男だった……

この男が……  
ずっと私が捜査  
していた男!!

その目……

ずっと気になって  
いたんだ……

ぬっ

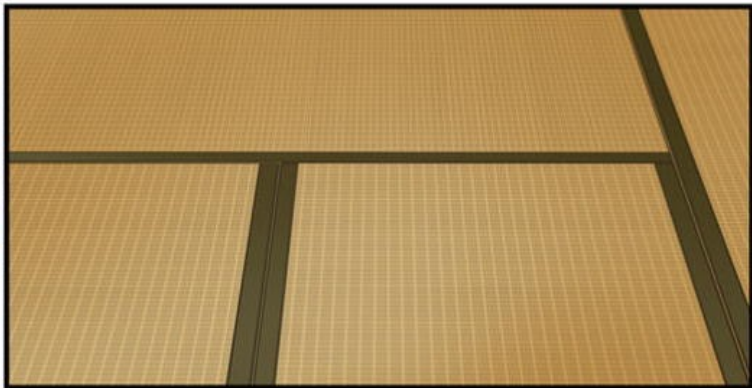
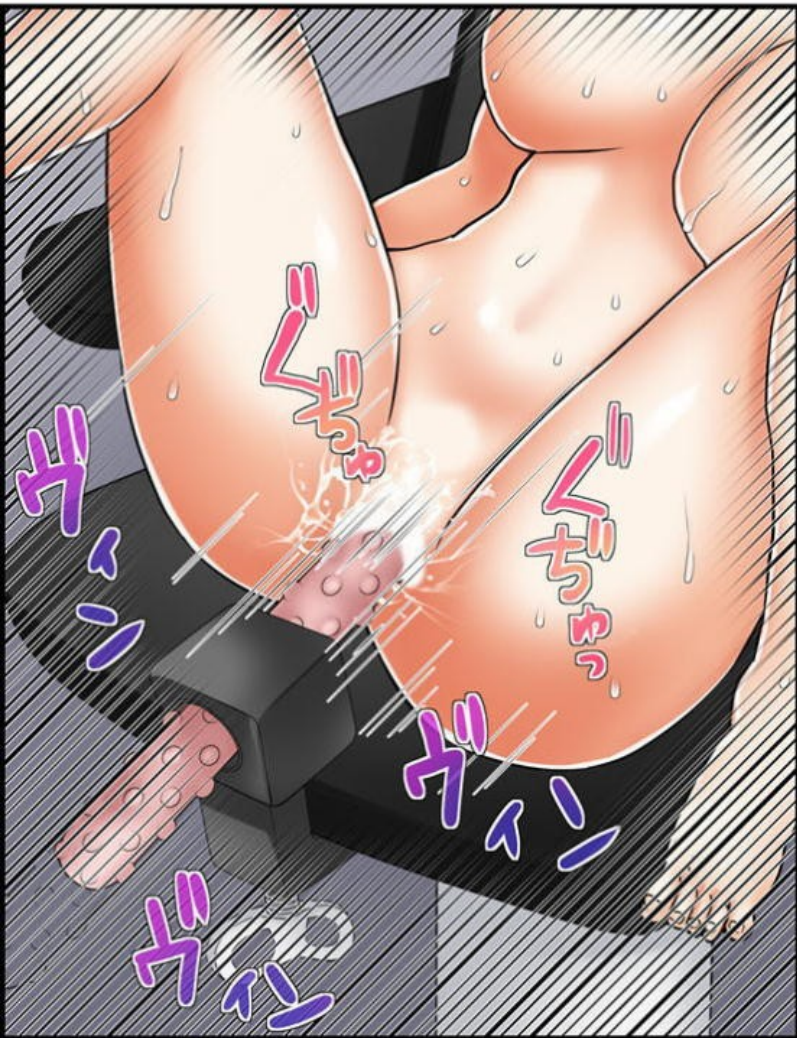
昔見たガキと  
同じ目をしている!!

だ、旦那様!!  
やめて……

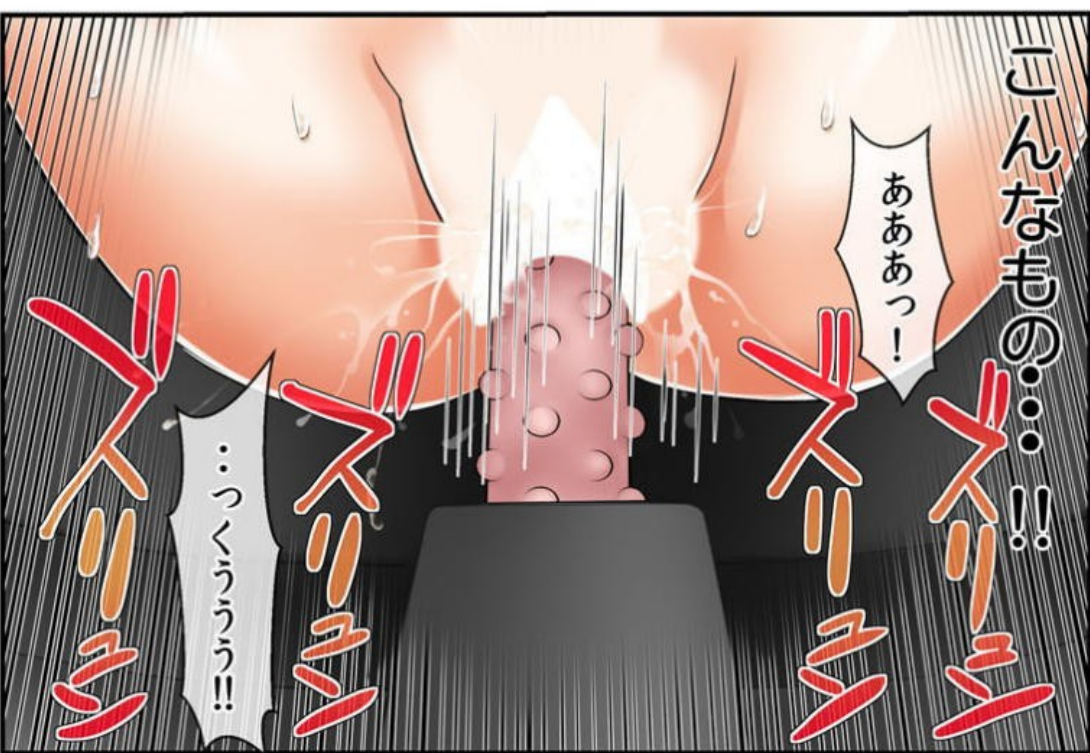
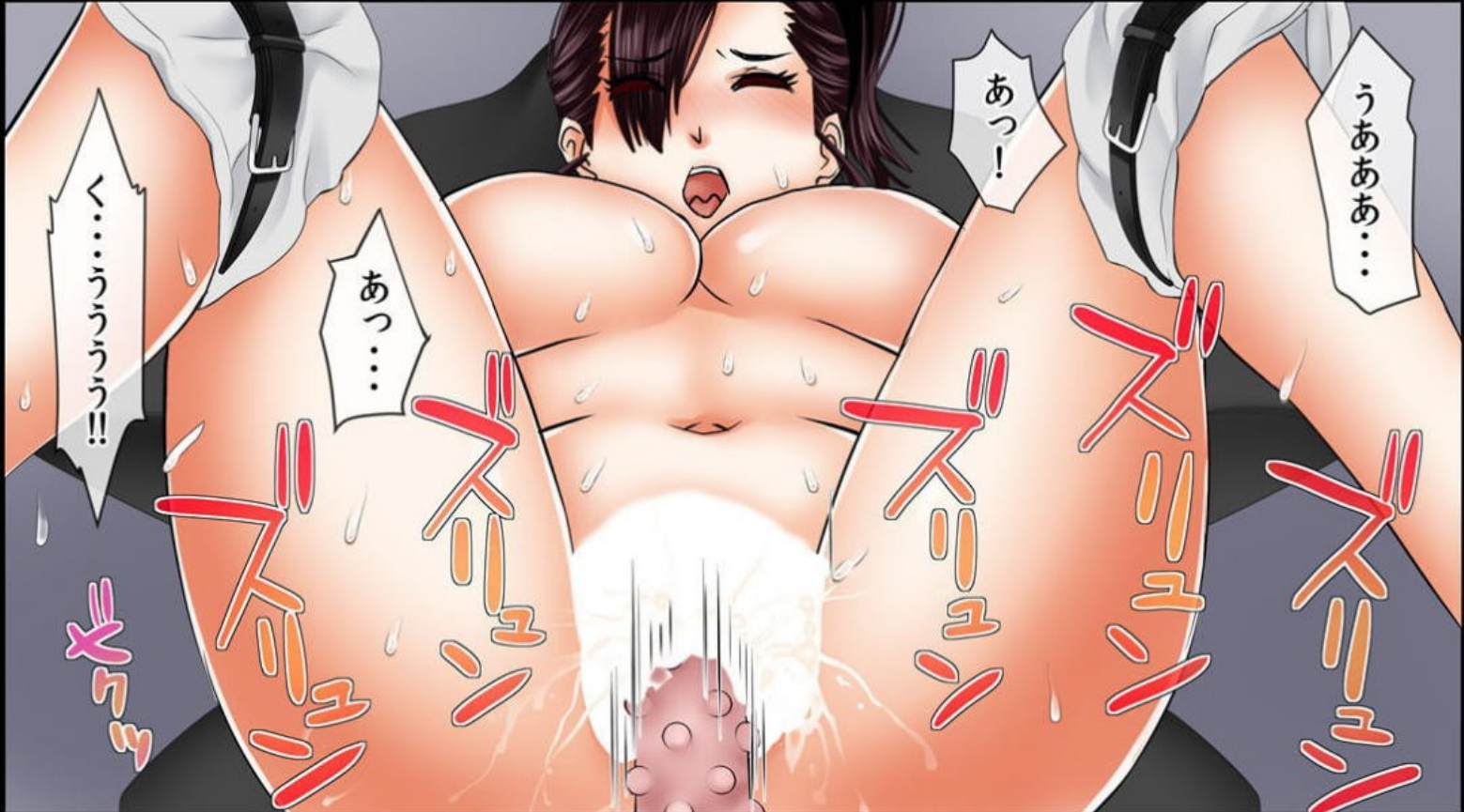




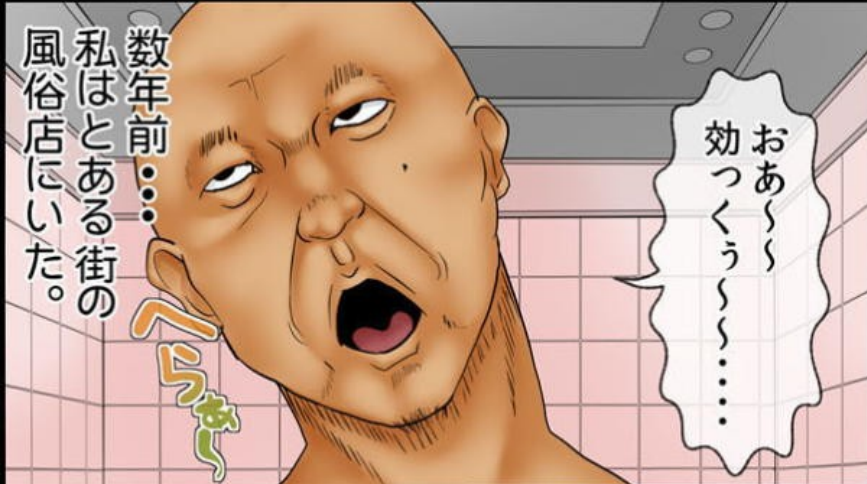




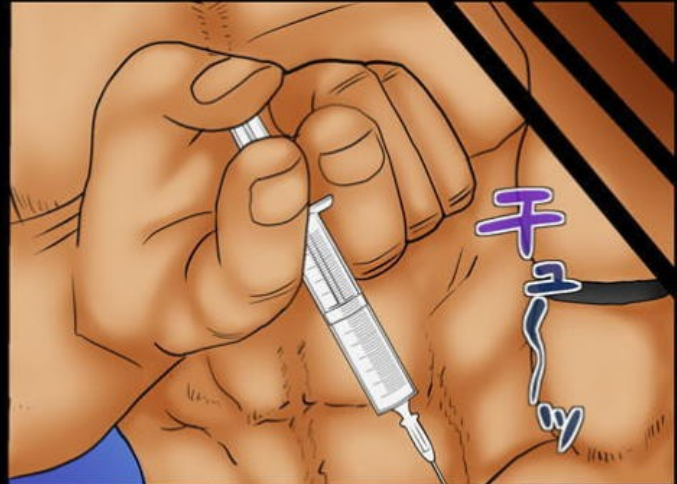








おあ~~~~  
効つくう~~~~...



チュ〜ッ







いいっ!  
気持ちいい!

あっ

あっ

あんっ

矢野さんの  
大っきい!

奥に当たるう〜!

あっ

サクラのカラダと  
テクは病みつきに  
なるぜえ〜

あんっ

んっ

あっ

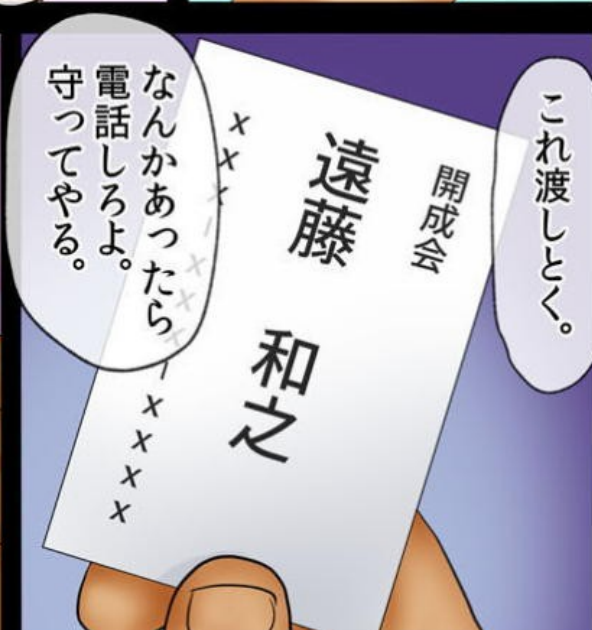
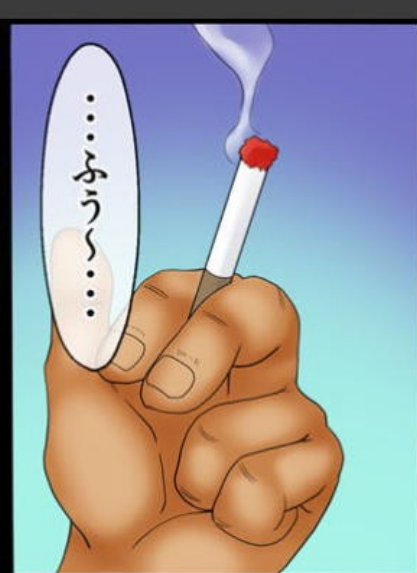
あんっ

あっ

うおおっ!  
それやべえ〜!!

客の多くはゴロツキや  
チンピラばかりの  
治安の悪い街だった。







捜査線上にある  
暴力団組織が  
浮かんた。

それが開成会だ。

巨大な組織であり  
様々な利権企業と  
癒着していた。

そのためか警察は  
捜査を渋っていた。

そしてある時  
私に潜入捜査の  
密命が下った。

あの事件の後  
私は施設に入った。

その頃からずっと...

このために  
生きてきた。

その頃私は捜査官に  
なつて5年が経つて  
いたのだ。

これは年月もかかり  
危険を伴う任務だ。

引き受けて  
くれるかね？

もちろんです！



そして私は足がかりを  
探すべく

開成会のシマである  
この風俗店に  
潜入した。

ーぶらんど



目的はみかじめを  
取りに来る  
組員との接触……

おう……

ちーと遊ばせろや。

ウチのナンバーワンが  
奥で準備しております！

サクラです。

よろしくお願い  
いたします。

おっ！

おっ！

すげえテク  
だなく！

イッチまいそう  
だからもう  
入れさせろや！





来る日も来る日も  
復讐相手である開成会  
組員に抱かれた...

ちゅく  
ちゅく

んんん  
ッ!!

ズッ  
んっ  
んっ  
ズッ  
ズッ



何度も何度も...

ズッ  
ズッ

あぁっ!

もつと...

ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ

もつと突いてエ♡



あんっ

あぁっ!

イイツ!

ヤル  
ヤル



はあ

はあ

私はその為だけに  
生きていた。

あの男に復讐する。



気持ちイイとこ  
当たってるうゝ

私の目を奪い、父を殺した  
あの男にたどり着くため...

ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ







闇金女が堕ちた先

～アソコの中までしゃぶられ尽くす～

---

第 19 話

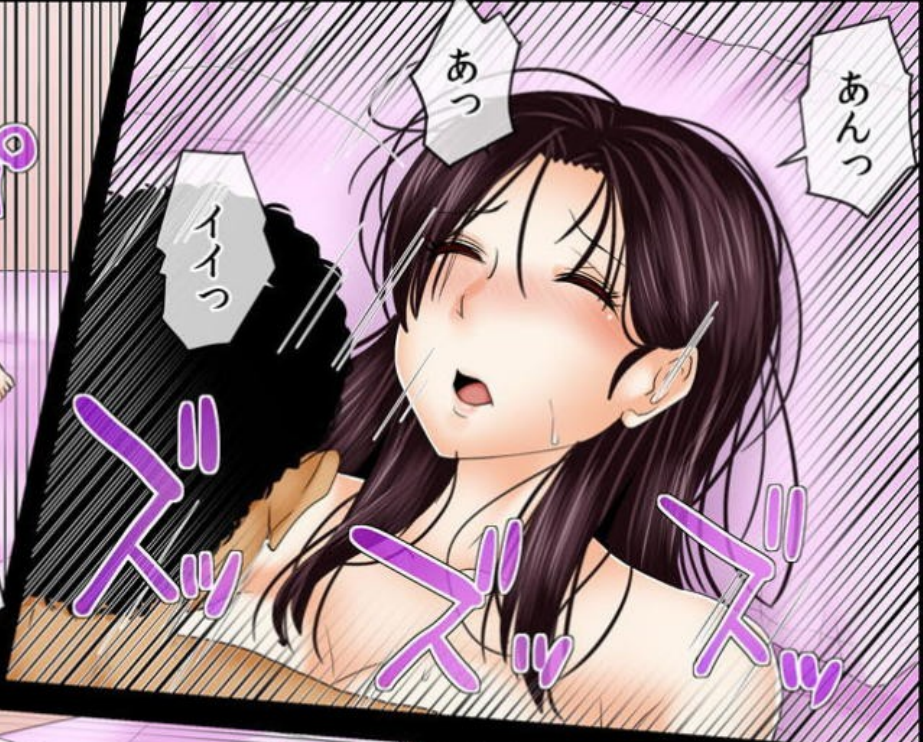




あつ!

はんっ

あつ



あつ

あんっ

イイっ



あんっ

お前のカラダは  
最高だぜ!

抱いても抱いても  
抱き足りねえ!

はっ



はあ...

はあ...

私は根気強く  
男達のガードを  
解いていった...

はあ



あつ

あつ

あつ

開成会の組員はみかじめの  
回収のときには必ず来た。



あくクソ…  
お前マジで俺の  
女にしてえなあ

奥野さん、  
まーた言ってる。

だってよお！…

やってらんねえぜ！

知ってたか？

ここを仕切ってる  
男はただの引きこもりの  
太ったガキなんだぞ！

オヤジの隠し子か  
何か知らねえが

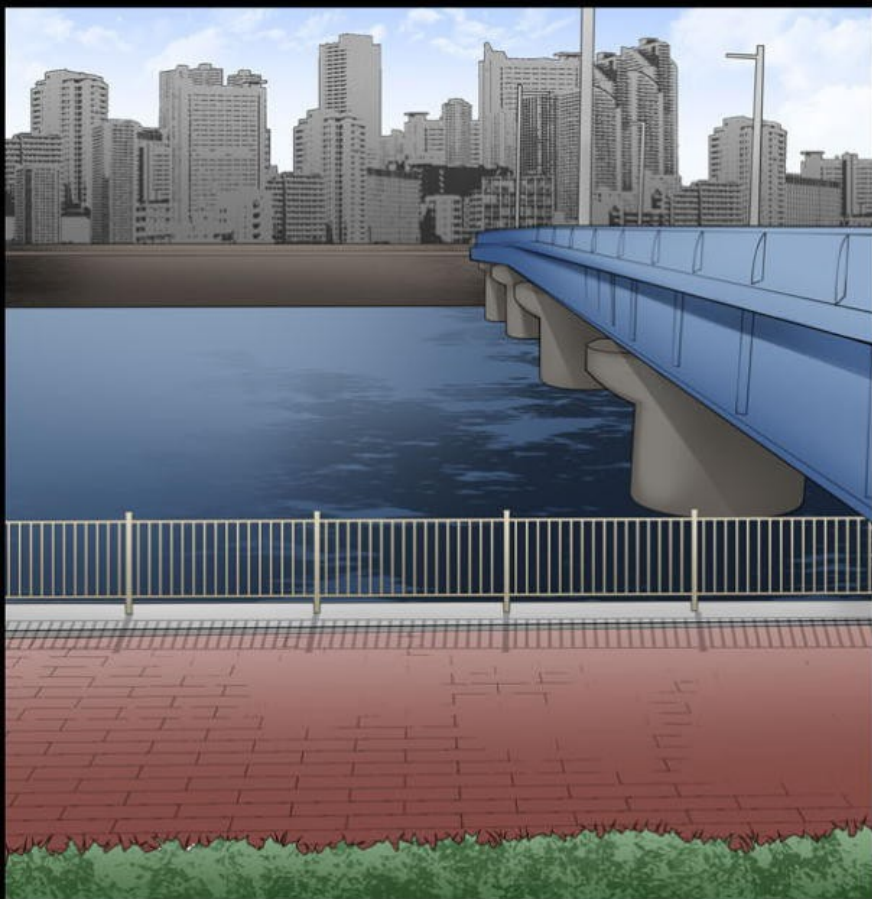
ぽつと出てきて  
俺らのシノギ  
さらいやがった。

今や俺らはそいつの  
パシリだぜ。

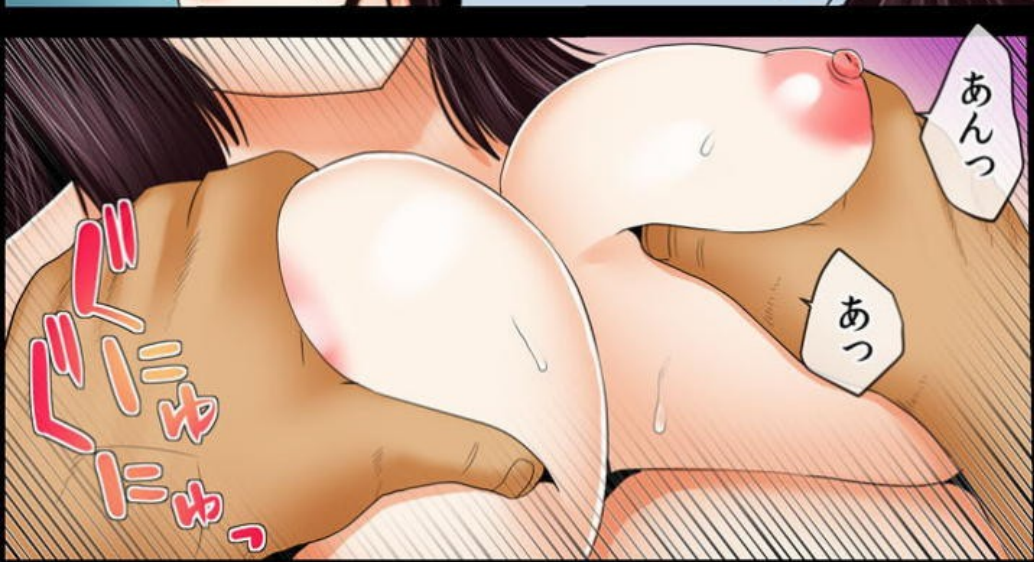
あくいけね  
愚痴っちまった…

言うんじやねえぞ  
このことは…

そうして得た情報を  
私は公安へ送っていた。











こんなと……

いつまで  
続くんた  
……



うぐっ！



メェルルルルッ



あゐん あゐん あゐん

ゲチュ ゲチュ ゲチュ ゲチュ



ガッ

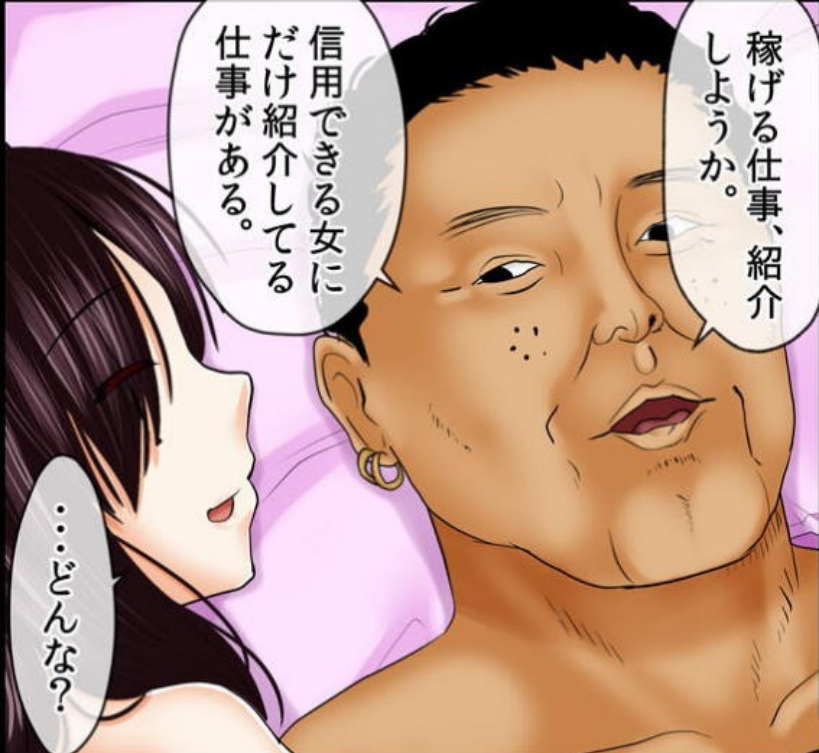
ガッ

ドッ  
メェ  
ッ

メェ  
ッ

ドッ  
メェ  
ッ





信用できる女に  
だけ紹介してる  
仕事がある。

稼げる仕事、紹介  
しようか。

…どんな？



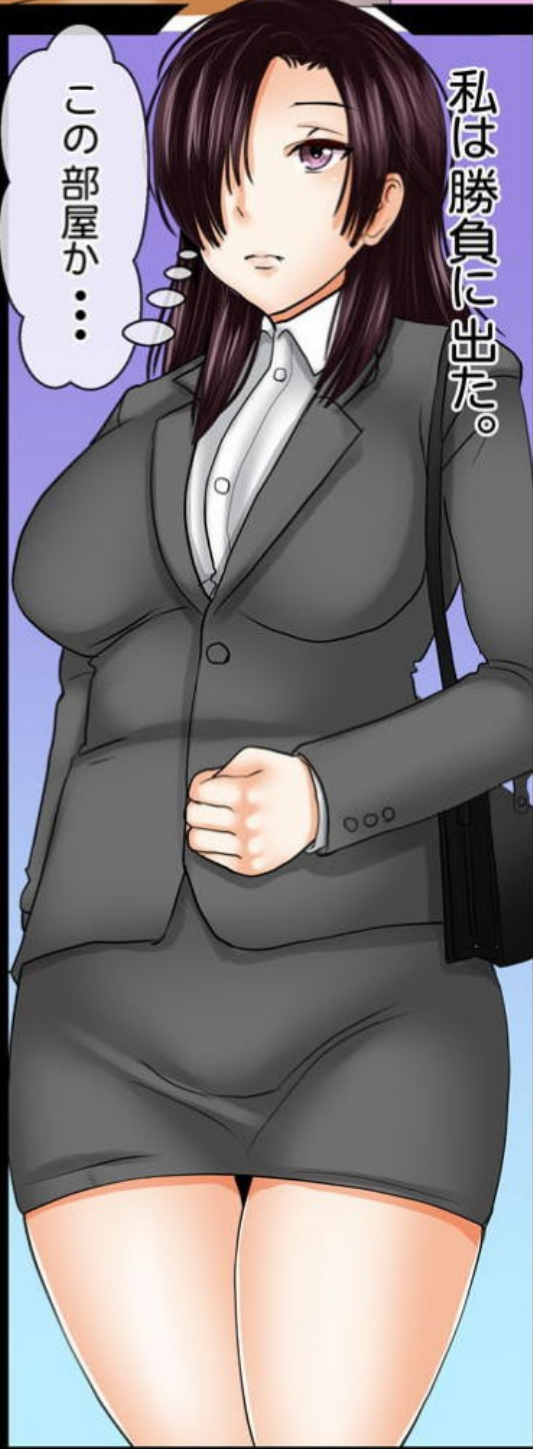
なあサクラ。  
お前なんでそんなに  
働くんだ？

そんなに金に  
困ってんのか？

えっ？  
まあ…ね…



ポン  
ポン



私は勝負に出た。

この部屋か…



ガチャッ

グハッ…

私の感が正しければ  
その男は…



それはとある男の秘書兼  
身の回りの世話役…  
ということだった。

チ  
ー  
ン



紛れもない  
鹿本政則……!!

あ：あんたが  
新しいメイドさん？

はい……  
櫻子と申します。

マジかよ……  
まあ、入ってよ。

あんたみたいなの  
若い人初めて  
だよ。

当時、隠し子として  
金だけを与えられ  
育った政則は

PAUSE

ゲーム終了  
続ける

ただの引きこもり  
だった。

今日からよろしく  
お願いいたします。

うん。

まず部屋の  
掃除してよ。

終わったなら  
そうだな……

ヤチャ  
ヤチャ

為替取引の才能を父親の側近に  
見初められ、マンションの屋上へ  
閉じ込められたという……



おっぱい  
触らせてよ。

自分の意志とは裏腹に…

顔も知らない父親の仕事を  
手伝わされる政則のストレスは  
限界に達していた。

…わかりました。

その緩和剤として  
私が選ばれたのだった。

カチャ  
カチャ

カチャ  
カチャ

政則を介護し…

表向きは秘書として…

あっ！

夜を共にした。

ギッ

ギッ

ギッ

ギッ

フエッ  
フエッ  
フエッ



くちゅっ

あんつ

ぬちゅ

父親も母親も知らず

政則様♡

数か月おきに代わるメイドに育てられた。

さ、櫻子……

部屋から出ることも  
許されず……

あんつ

私は政則の  
求める女を演じた。

凄くいいです！

そりゃ...

気づくと  
5年が経っていた。



5年経ち開成会  
政則の手掛けた  
ビジネスによつて  
巨大化していた。

しかし政則は  
相変わらず外出を  
禁じられていた。



その食欲は留まる  
ことを知らず...



あの銘柄はもう  
売った方がいいな。

怪しい動きだ...



性欲は  
果てしなかった。

政則のストレスは  
性欲と食欲を満たす  
ことで解消を図ったが...







もう…無理です…

これ以上潜入捜査を  
続けられません…

この5年の君の功績は  
開成会の巨大化に貢献  
したことだ…

それを放り出す  
つもりかね？

これ以上情報は  
見込めません!!

それにもう…  
限界なんです!!

私が…私では  
なくなりそうで…

その政則の父親が  
この町に逃亡してくる  
という情報が入った。

確かな筋からの  
情報だ。

父親…？

そうだ。開成会きつての  
武闘派であり政則の実父…

か、鹿本是州がこの町に!?

そしてやっと  
たどり着いた…



この場所へ……!!

はあ…

はあ…



鹿本是州…



やつはこうやって女を  
選ぶ出し

はあ

あんなむごたらしい  
殺し方をしたのだ…  
はあ



私もこのままでは殺される…

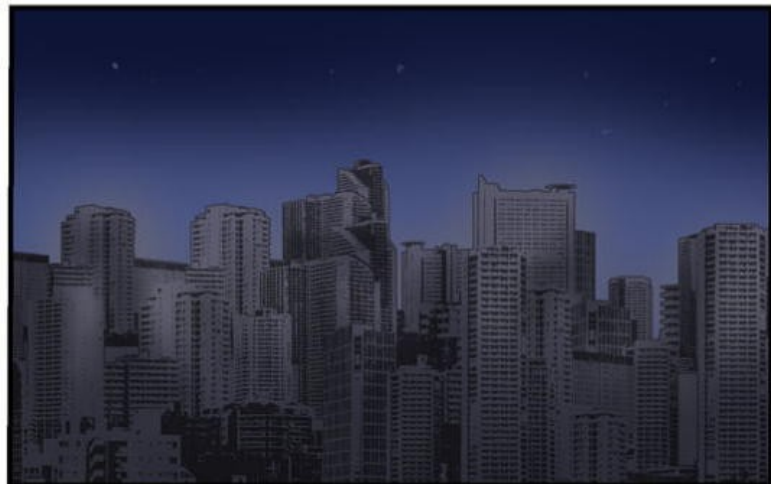
グ



キラ









ある男を追って組織に  
潜入したんだ。

あの佐藤だよ。

まさか……  
袋田さんが……

佐藤は有能だが  
主張が強く、組織とは  
折が合わなかった。

やつは組から破門  
されたが公安的には  
一番の危険人物だった。

それで俺は  
やつに付いて  
行ったのさ。

それから佐藤は  
開成会に復讐  
する鬼になった。

あの……

どうしてあの人を  
逮捕しないんですか？

公安からしたら  
佐藤の存在は……

開成会をかき乱す  
コマとして都合が  
良かったのさ。

だがあいつは……

人のコマになる  
ような男じゃない……



奴は顔や容姿、性格を  
使い分ける変装の達人  
なんだ……

身を隠すためなら  
顔だって平気で  
成形する。

だが何より恐ろしい  
のは……

巧みな口車で  
人を操り従わせる  
雄弁さ。

やつの言葉には  
魔力が宿っていると  
思う程だった。

カリスマ性さえ感じたよ。

この数年で俺も自分を  
失うところだった……

……

ザ  
アアアア



ドドーン  
ゴゴゴ...

ザザザ

もうひとつ、お前に  
言っておくことがあった。

そうだ...

.....

すげえ雨だな。

ザザザ  
アア...

身を隠すには  
丁度いいが...

ゆ、裕也兄ちゃんが...生きてる!?

!!

あいつは生きてる。

死んではない。

能勢のことだが...



生きてる!?

裕也兄ちゃんが…!?

萌絵をいじめるな!!

俺の漫画…

描いてくれよな。

兄ちゃん…!!

萌絵、すぐに  
終わるから…

ほ…

本当ですか!?

裕也兄ちゃん!!



本当だ。あの日  
埋めたのはただの人形だ。

それも佐藤がお前を  
従わせるためにやったことだ。

…そんな…

最初から、私を殺す気も  
なかったんですね…

それは違う…

ズッ

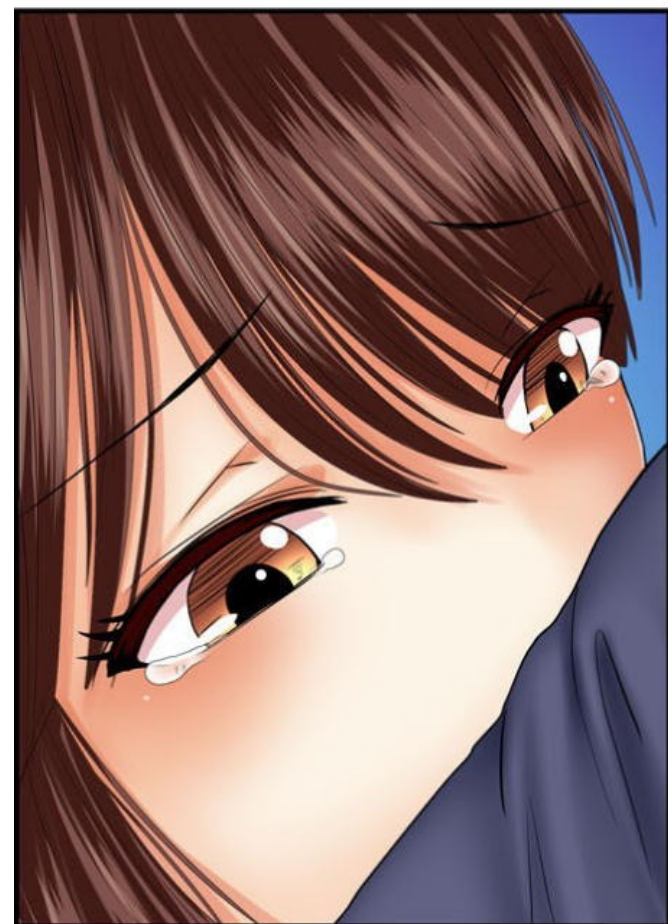
佐藤は本当に  
お前を殺す気だった。  
能勢の事も。

俺がなんとか  
交渉したんだ。

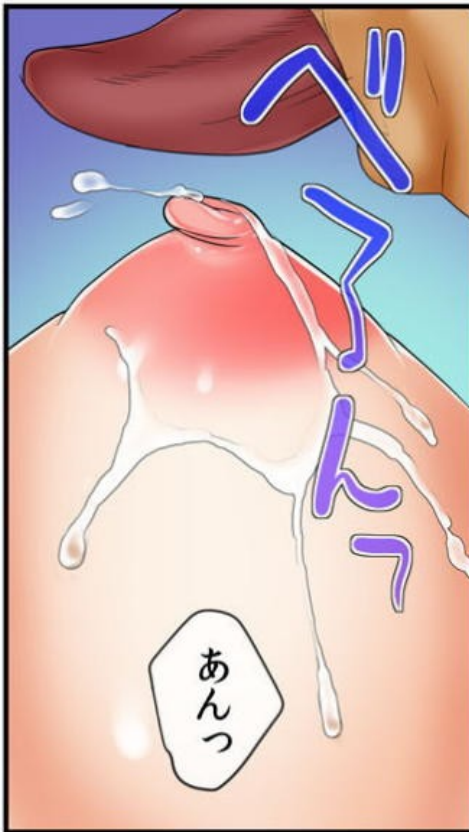
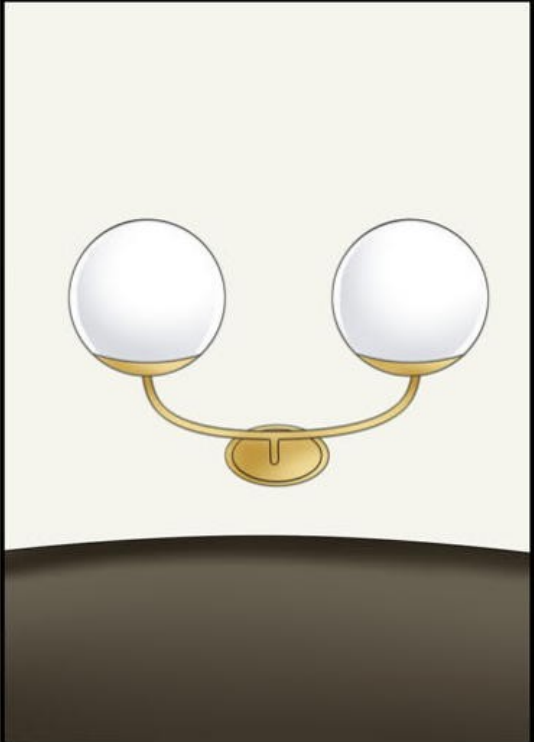
ギューッ

だけど、結果的に  
お前にさらに辛い  
思いをさせちゃった…

すまねえ！  
許してくれ…









ごめんなさい  
私...

やっぱり今は  
そういう気に...

萌絵。

俺の本当の  
名前は  
健一だ。

須藤健一...  
そう呼んでくれ。

んんっ！...

ヌチャ  
ヌチャ

ブル  
ブル

俺もお前も  
もう帰る  
場所はない！

運命共同体  
ってやつだ。

ヌツ  
チュ

ズッ  
チュ

逃げよう...

あっ！

俺とお前...  
2人で...

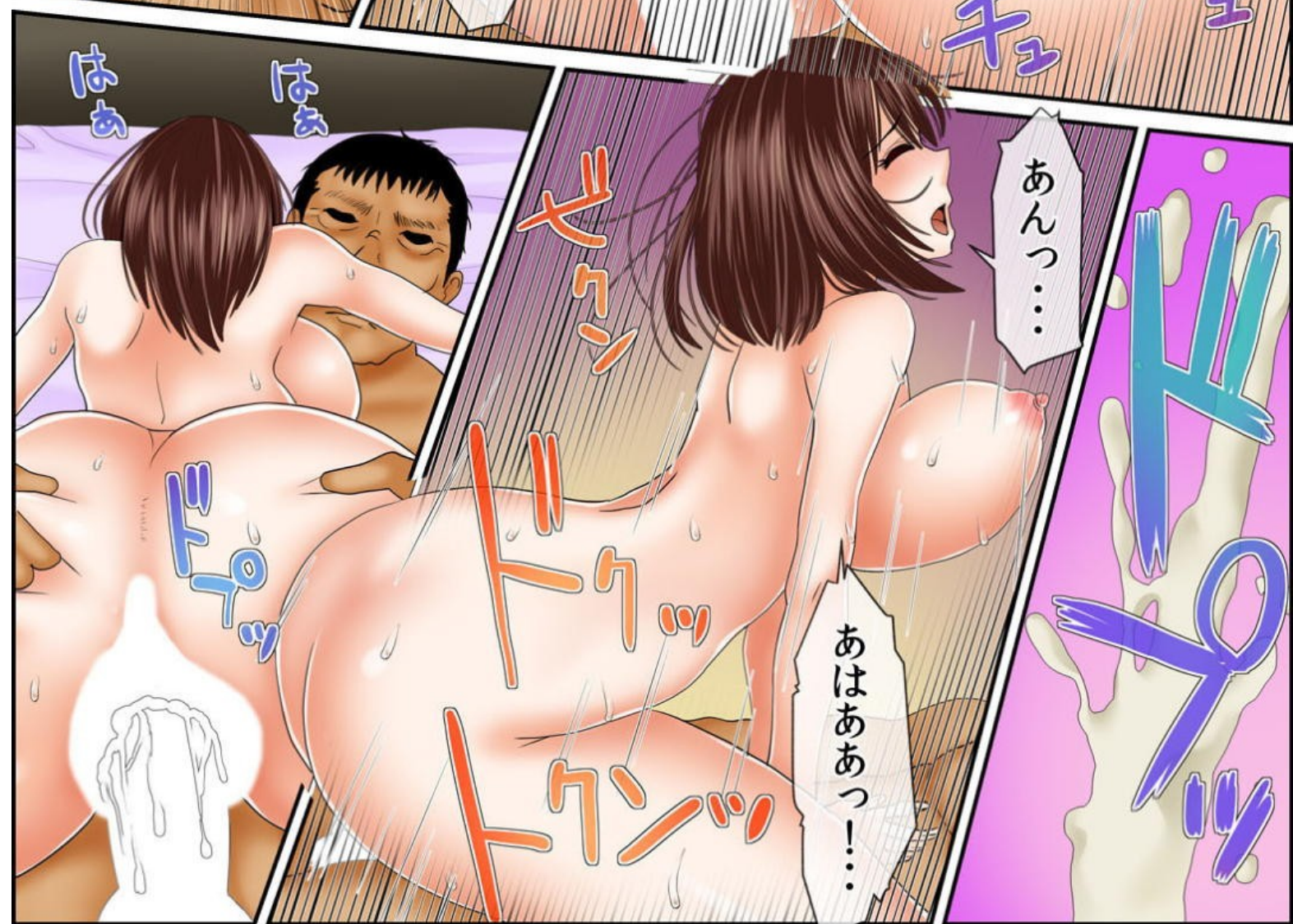
あんっ

あっ

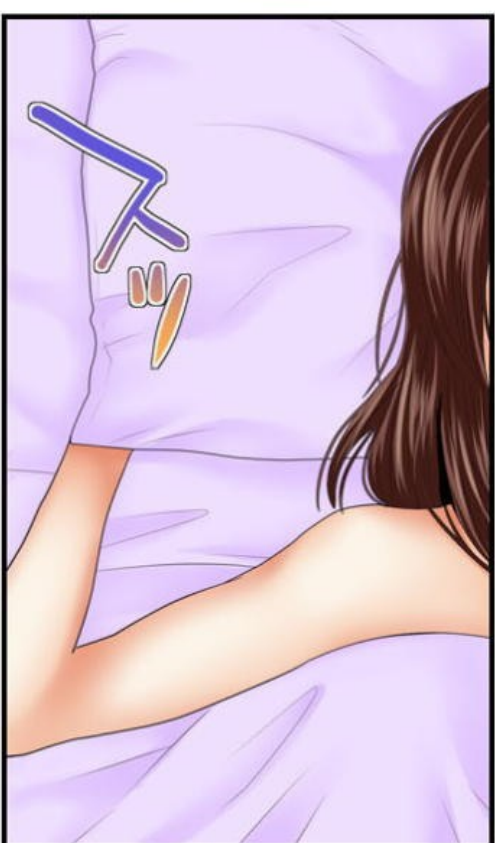
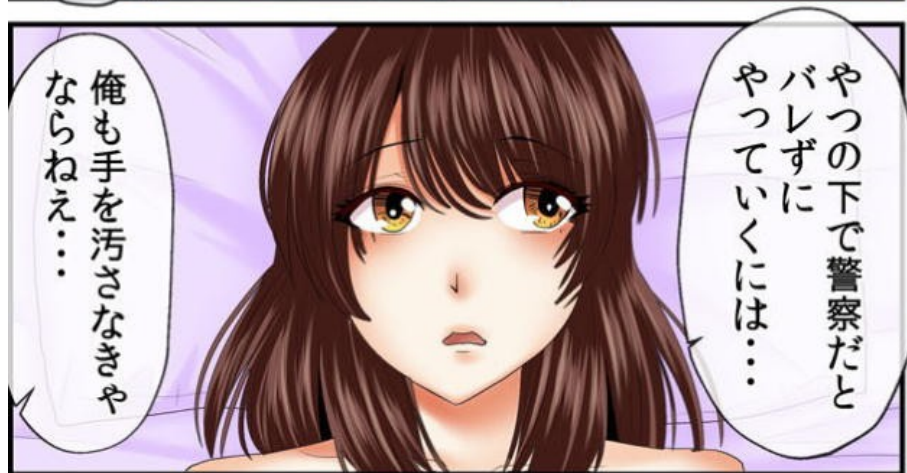
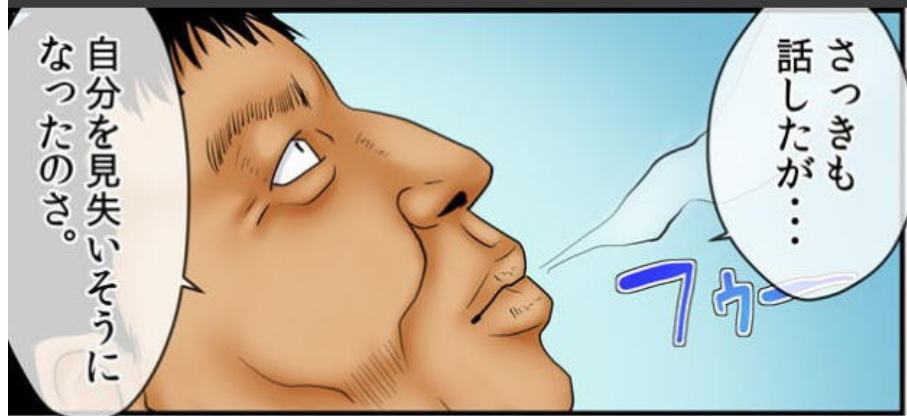
あっ

んっ

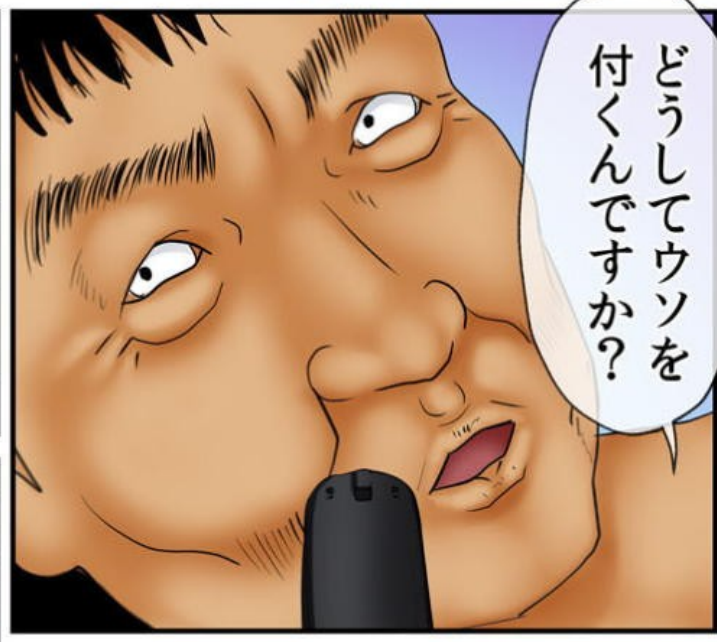
















シュボッ



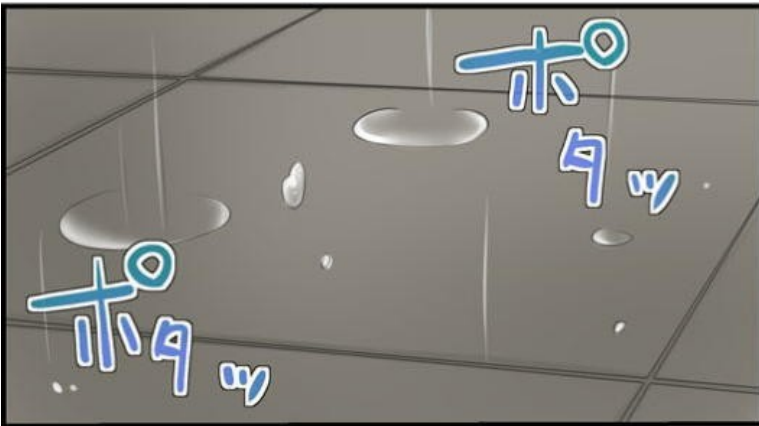
たばこ  
たばこ...

...つと



ぐうう痛てえ...

顔から倒れる  
もんじゃねえな...



ポタッ

ポタッ



土砂降り  
じゃねえか...

...つたく



袋田のやつ、上手く  
やってるだろうな...？

萌絵は使える。  
必ずものにしろよ。







闇金女が堕ちた先

～アソコの中までしゃぶられ尽くす～

---

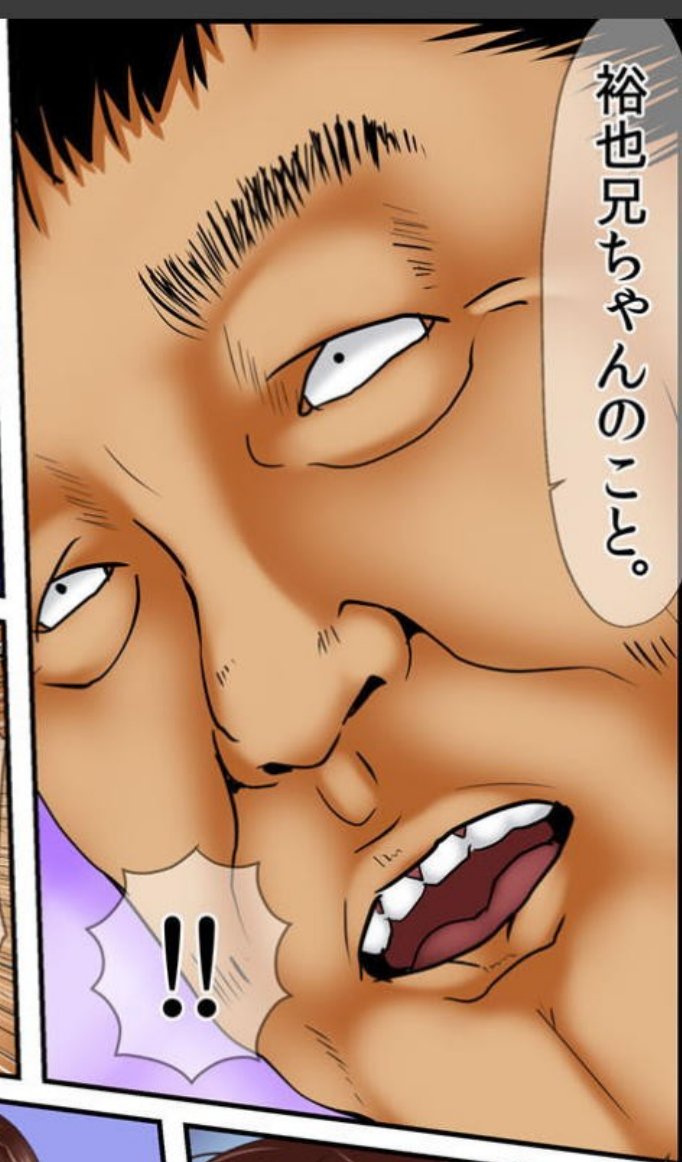
第 20 話







裕也兄ちゃんのこと。



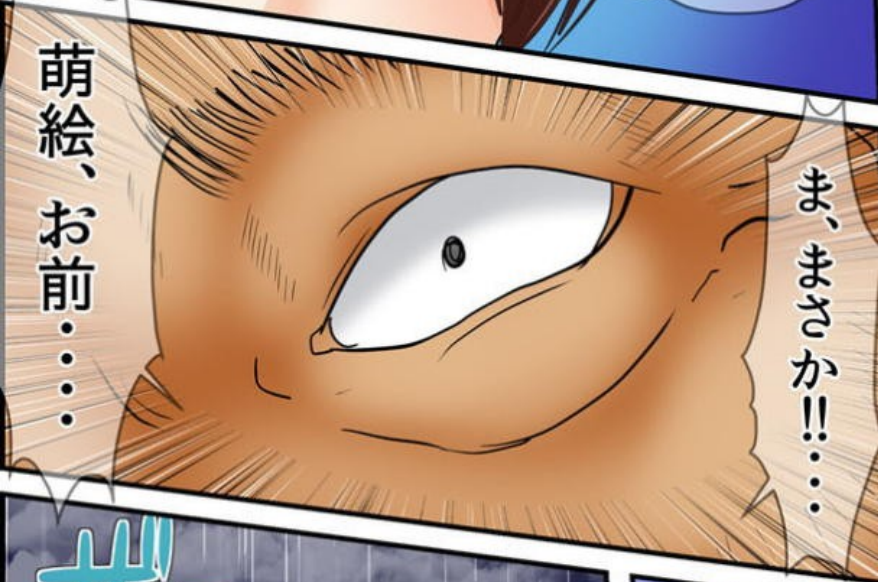
!!

私に裕也兄ちゃんの遺体の場所を教えてくださいよね？



ま、まさか!!...

萌絵、お前...



ザアアアアア

知らなかった  
でしょうけど  
私ね...



ザッ

裕也兄ちゃんを  
狂おしいほど  
愛していたんです...



掘り起こした  
のか...!!



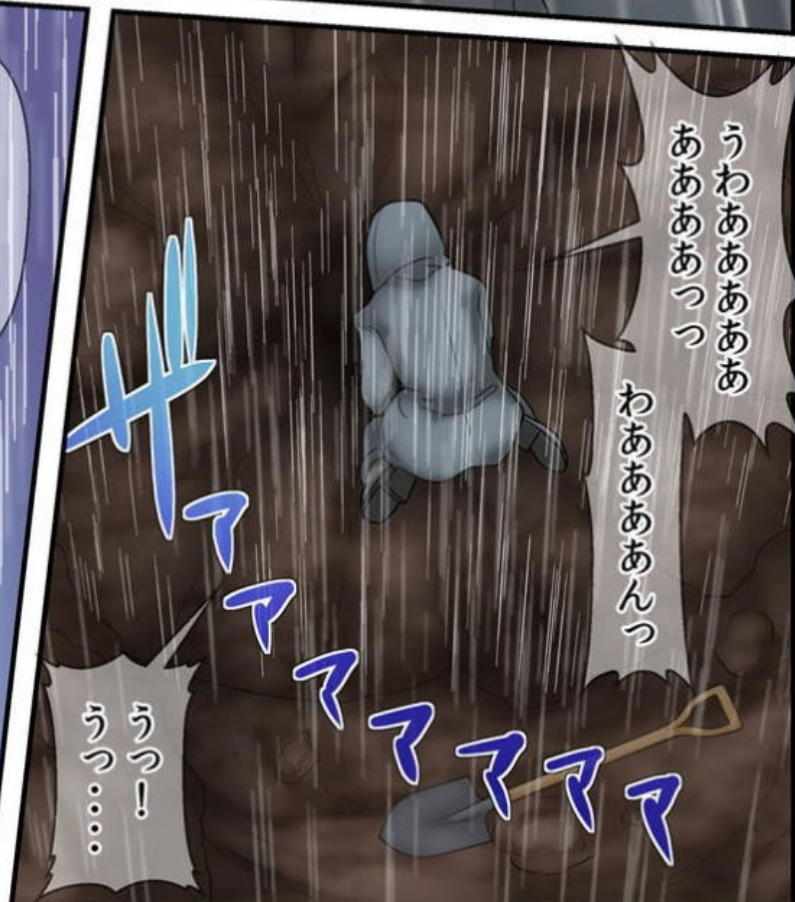
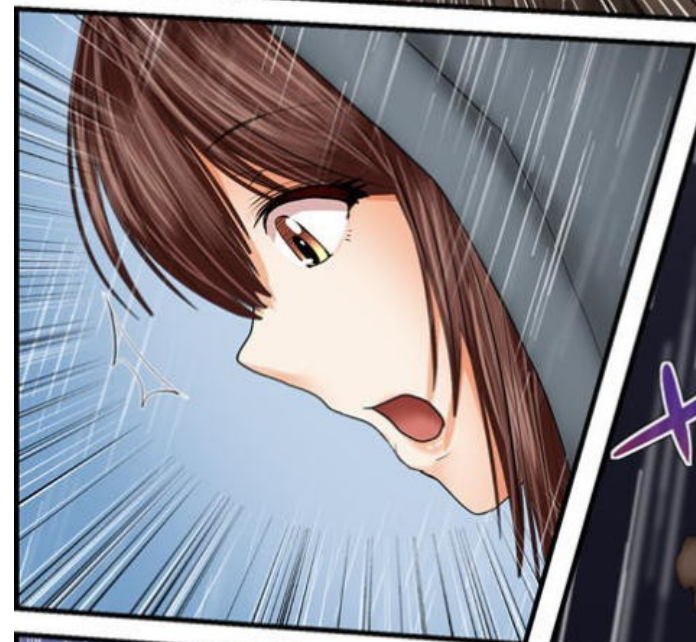
能勢の...死体を...

ウソ...だよな？

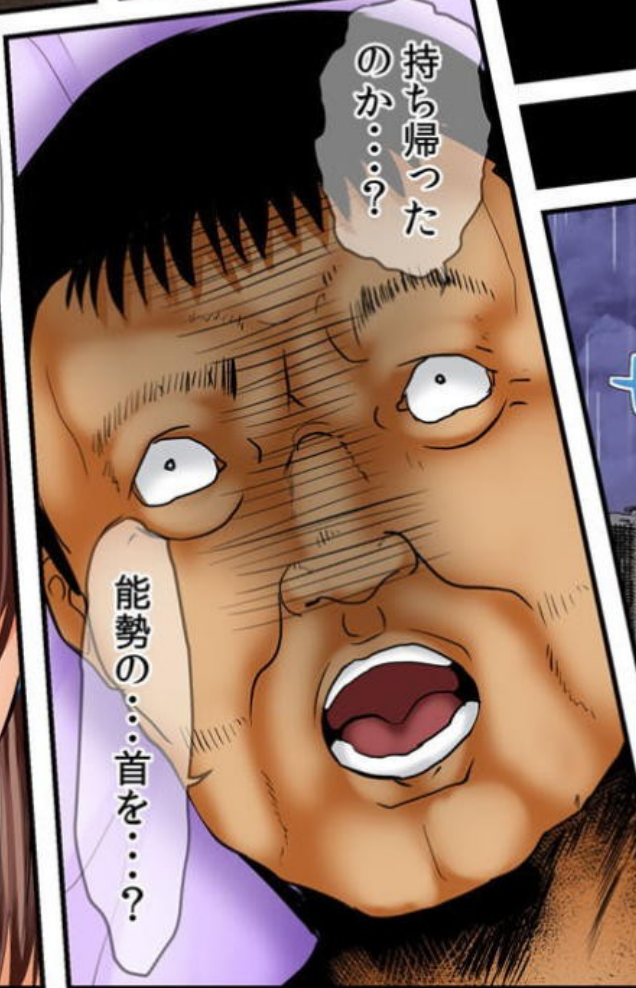
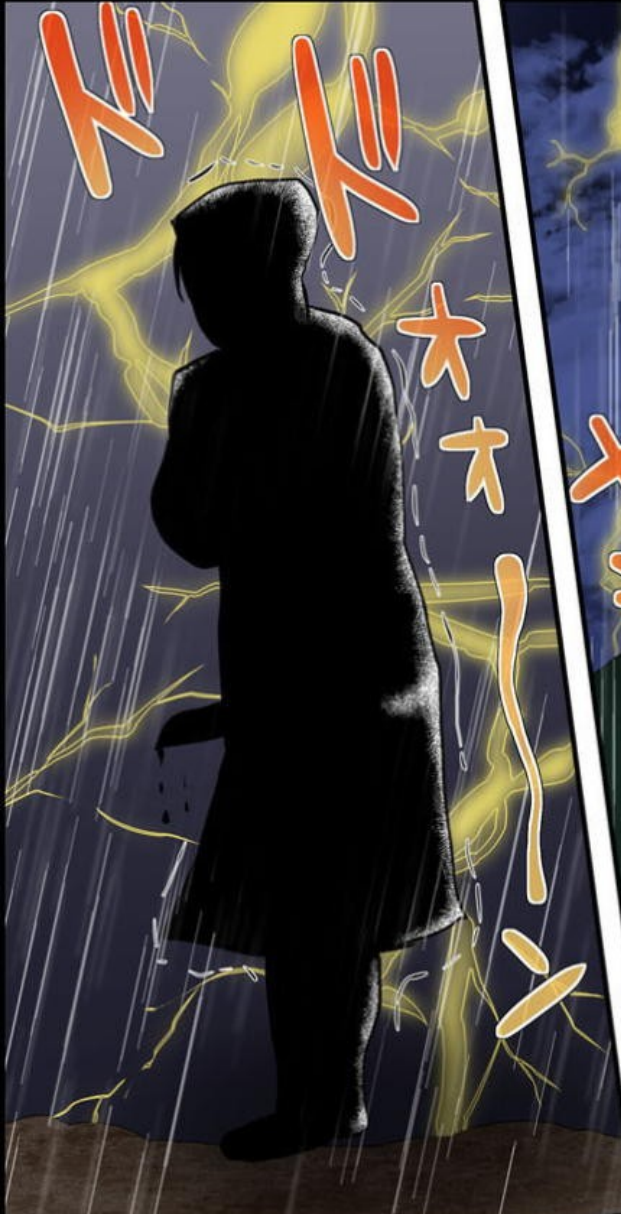
袋田さん...











あなた達ですよ。

私にそこまで  
させたのは。

持ち帰った  
のか...？

能勢の...首を...？

そんな...



…だから、私、撃てるんです。この銃も。

私はあなたを救えるかと思った。

あなたに惹かれていたのは事実ですし…

大事なことを見落としてます。

ここは私のシマですよ？

監視カメラもおさえてます。

そしてこの雷雨なら音も聞こえない。

こっ…  
ここで殺すのか？

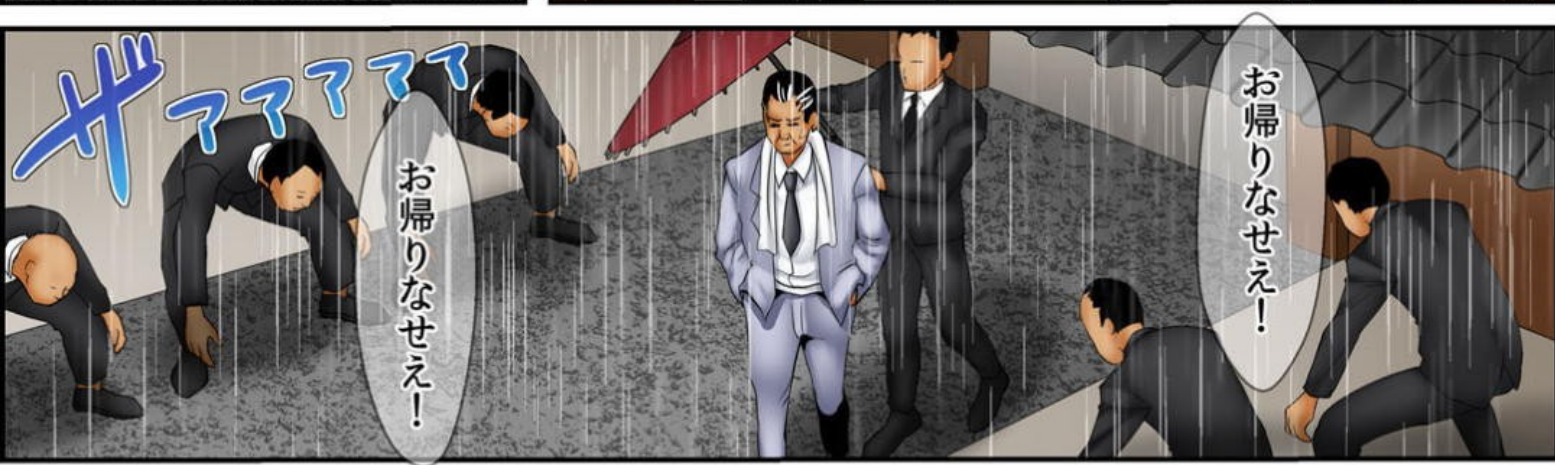
お前も捕まって終わりだぞ？

生きてるんでしょ？  
佐藤社長は…

だけどあなたの佐藤社長への忠誠は揺るがない。



# ゴロゴロ シャマア

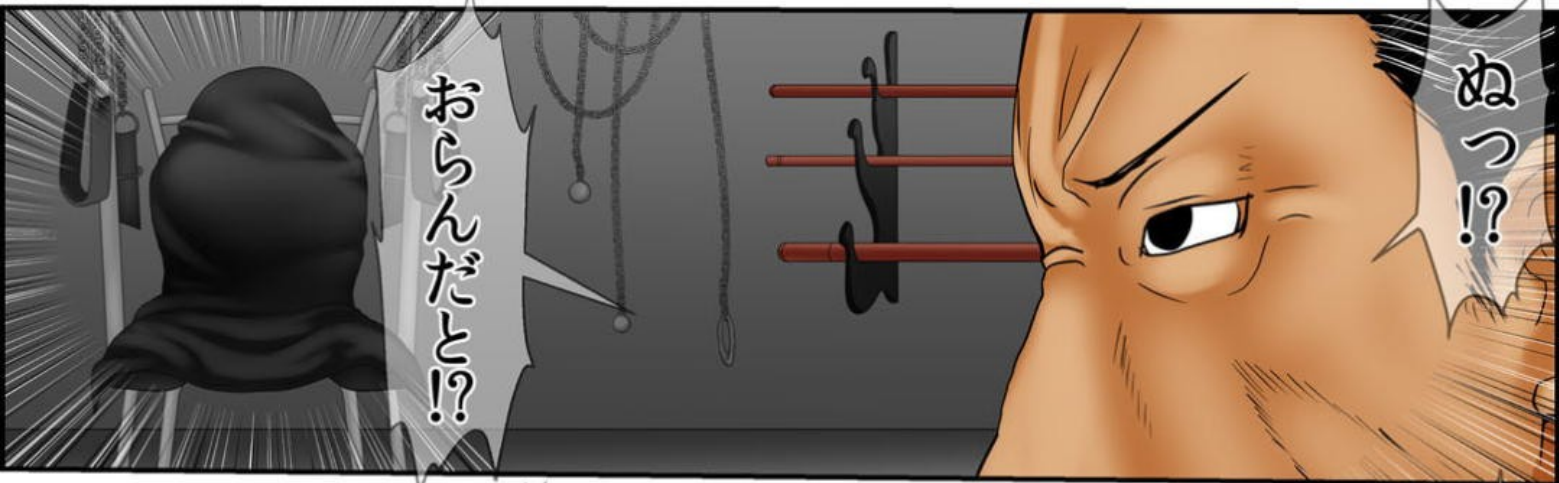




×0-マッ









櫻……子おおおおおく!!

私は櫻子じゃない!

私の名前は……

あんたが  
殺した……

矢野伸一の  
娘……!!

矢野さくらだ!!

ぐぐぐ……

ぬううつ!!

少しでも  
味わえ!!

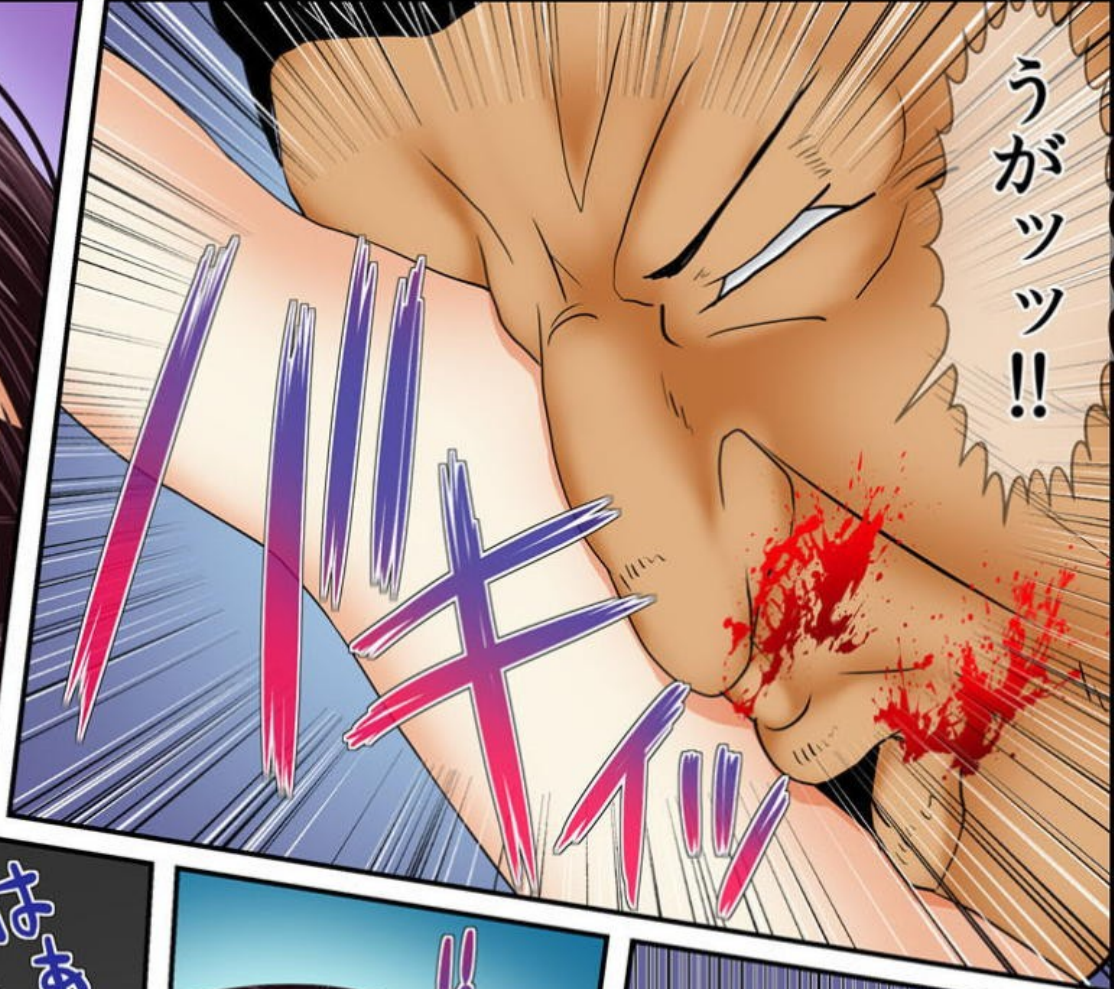
グハッ  
X

お前が無残に  
殺した人達の痛み……

そして  
苦しみ!!



うがッッ!!



はあ

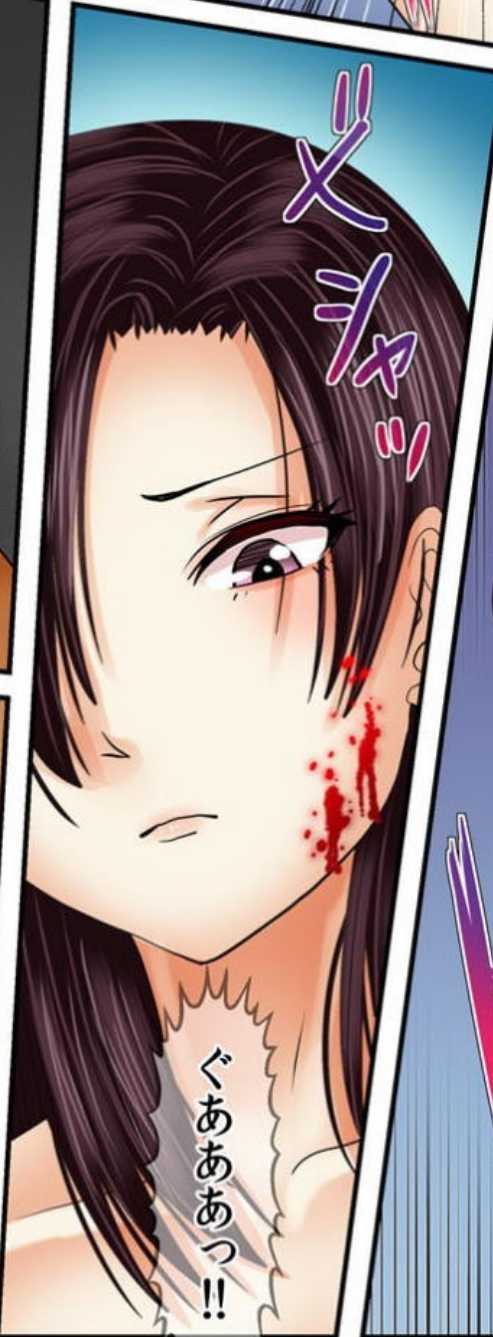
よ...

はあ

良くやった櫻子...



メ  
シ  
ャ  
ッ



ぐあああッ!!

がはあああッ!!



矢野さくら...か.....

いや...





だがな……

お前はもう……

こちら側だ……  
ムダなんだよ……

お前が  
どれだけ……



正義を求めようともな……



カク

じゅあ



ガチャッ

私はもう警察に戻るなど  
できない。

正義を守るために  
罪を犯し過ぎた……

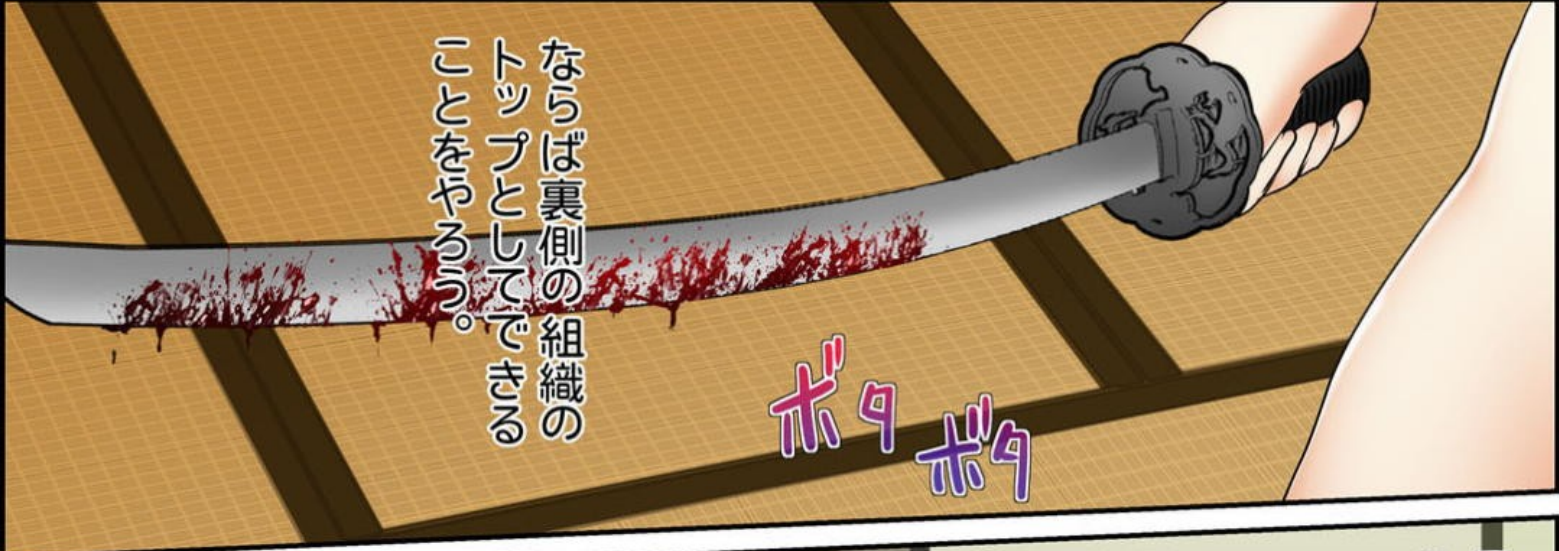
組織に身を置くうち  
信じる正義も  
わからなくなった……

今さら善良な  
市民なんて……

戻れるとは思わない。







ならば裏側の組織の  
トップとしてできる  
ことをやろう。

ボクボク

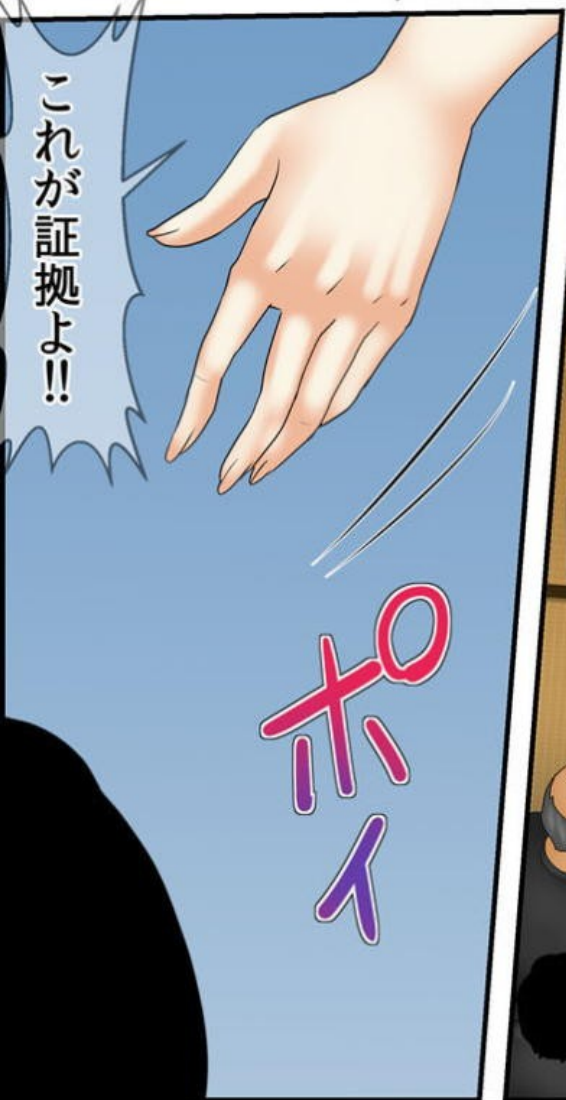


この裏の世界で人々を  
救うのだ...

さ、櫻子姐さん!!

姐さん!!

私なりのやり方で。



これが証拠よ!!

ホイ



鹿本是州は  
私が殺した!

これから  
私がここを  
取り仕切る!!

な、何を!?



あんたたち  
よく聞きな!!





櫻子姐さん!!

なんてことを...

うわあっ!!

メッ  
ドッ  
ゴロ  
ゴロ



この組織を立て直す  
為よ。

異論ある!?



ジャリ



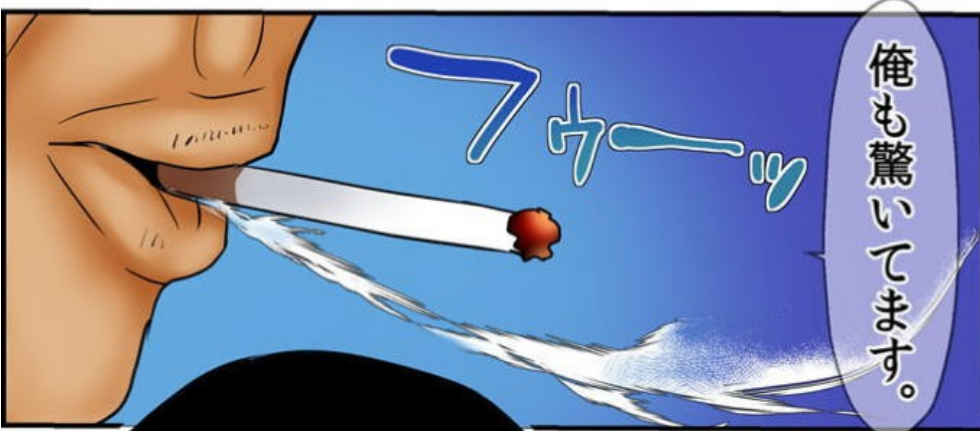
聞きなさい!!

鹿本是州は組織のガンよ!!

この男が食いつぶした資金  
そしてダメにした事業、  
数えればキリがない!!



2週間後……





だが、それなら都合が  
いいのかもしれない

萌絵とも親しい  
間柄だろうしな  
あの女…

萌絵は…  
完全に俺を  
信用してます。

開成会を潰すなら  
今がチャンスかも  
しれんなあ。

ガチャン

それじゃあ  
約束の時間に。

はい……

お前には感謝してる。  
お前だけが俺に  
ついてきてくれた。

いえ、社長は  
俺にとつて親みたいな  
もんですから。

……やっと……

潰せるときが来たな。

ええ…このために  
今日まで…





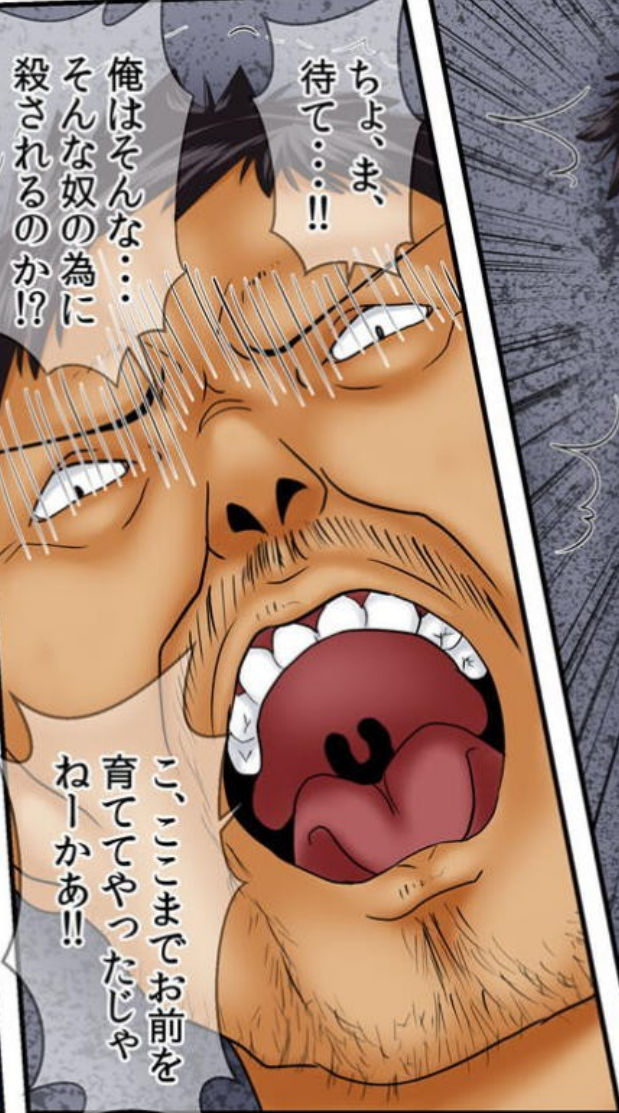




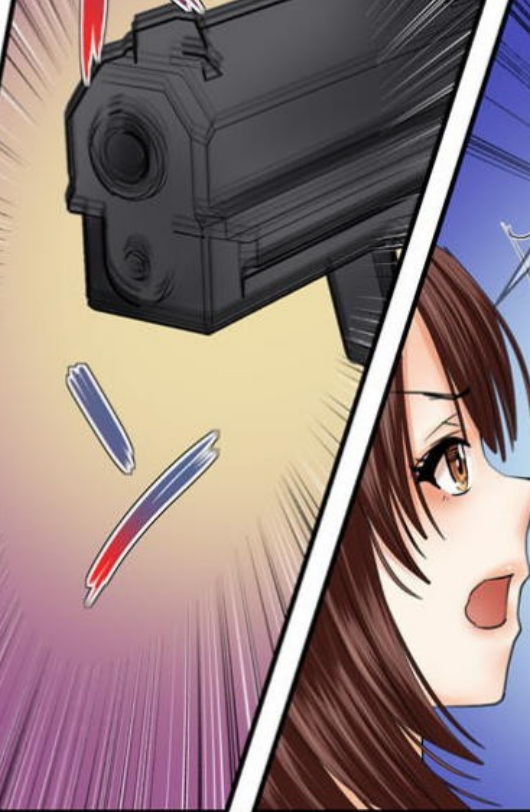
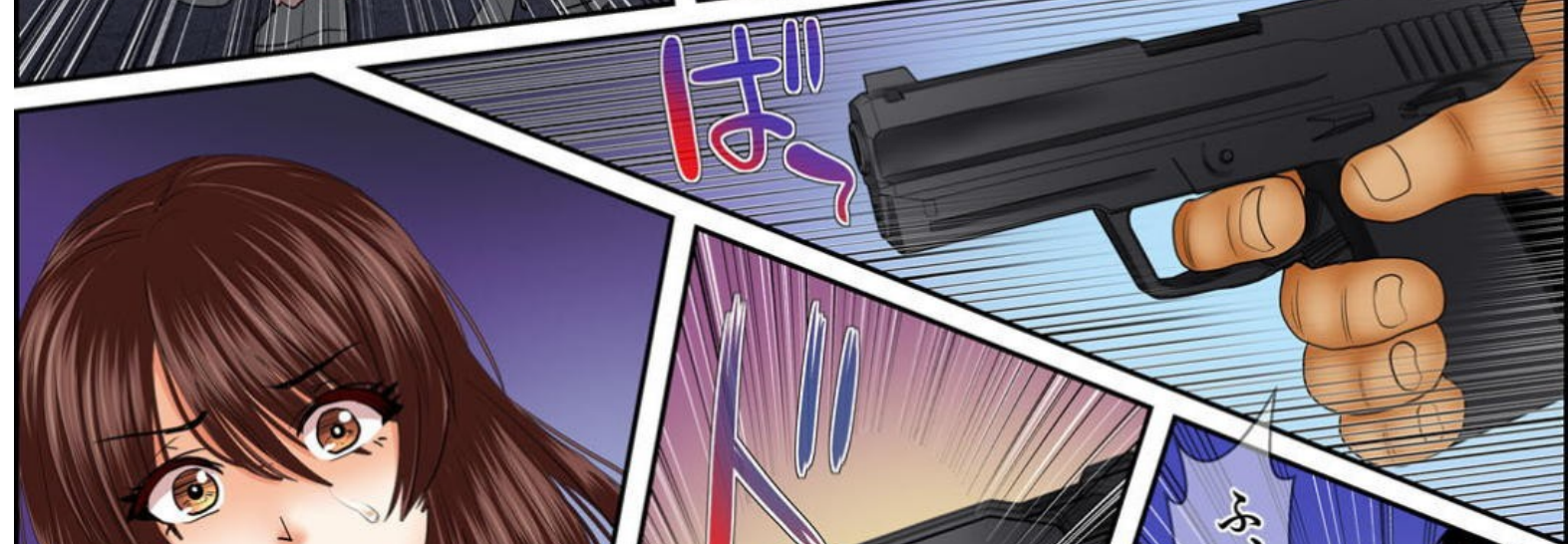




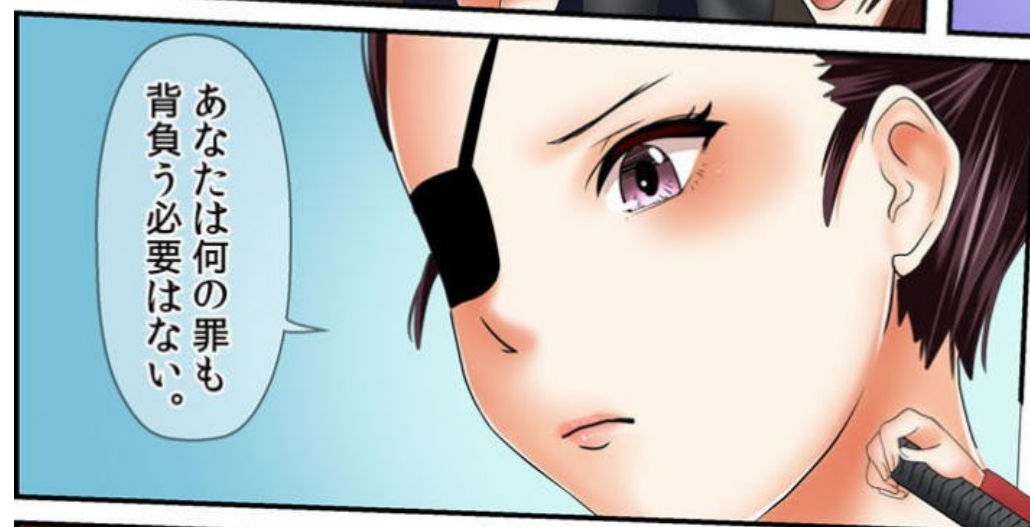








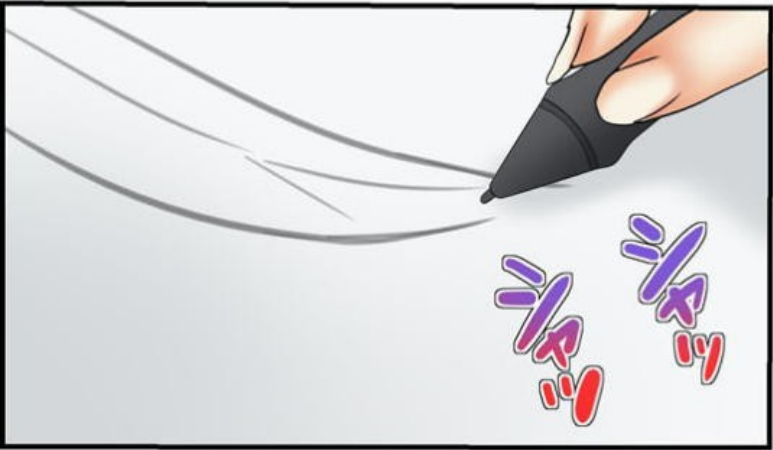
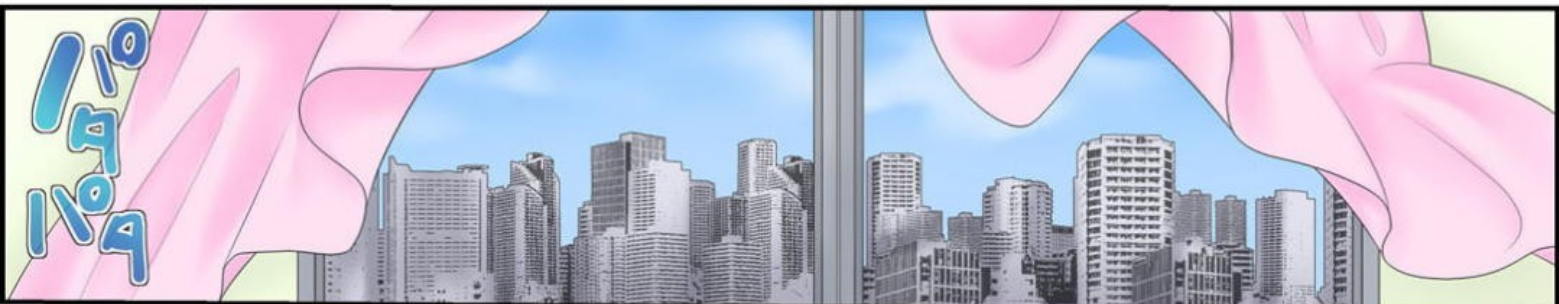






こうして  
私の復讐劇は  
幕を閉じた……

私はその後  
櫻子さんの  
命令で組織を  
抜けた。



|      |      |       |          |         |          |          |          |      |      |      |      |      |         |         |      |
|------|------|-------|----------|---------|----------|----------|----------|------|------|------|------|------|---------|---------|------|
| 約束   | 帰り道  | 憧れの背中 | 告白された罪と罰 | 初恋のヒーロー | サクラの一生 1 | サクラの一生 2 | サクラの一生 3 | ユウヤ  | ユウヤ  | ユウヤ  | ユウヤ  | ユウヤ  | 闇金娘物語 1 | 闇金娘物語 2 | 闇金娘  |
| 獄本萌絵 | 獄本萌絵 | 獄本萌絵  | 獄本萌絵     | 獄本萌絵    | 獄本萌絵     | 獄本萌絵     | 獄本萌絵     | 獄本萌絵 | 獄本萌絵 | 獄本萌絵 | 獄本萌絵 | 獄本萌絵 | 獄本萌絵    | 獄本萌絵    | 獄本萌絵 |





櫻子さんが言うには……

お前は  
こっちの世界に  
来るな！

私を巻き込んだこと  
が一番心残りだった  
と――

これ以上私に犯罪を  
重ねて欲しくないのだそうだ……

だから私は  
できるだけ元の  
生活を目指した。

なりたかった  
夢は手に入れた。

だけど……櫻子さん……

もう遅かったんです……

正直この数年間  
櫻子さんの言う  
普通の生活を  
してみたけれど……

あの体験は私を  
変えてしまった……

お腹空いたなあ……





ガチャンッ

それとも...



どちらにせよ

まだお腹  
空いてない？

普通には戻れない。



元々私はこんな  
人間だったのか...

ガパァ

裕也兄ちゃん...  
昼ごはん食べよっか。

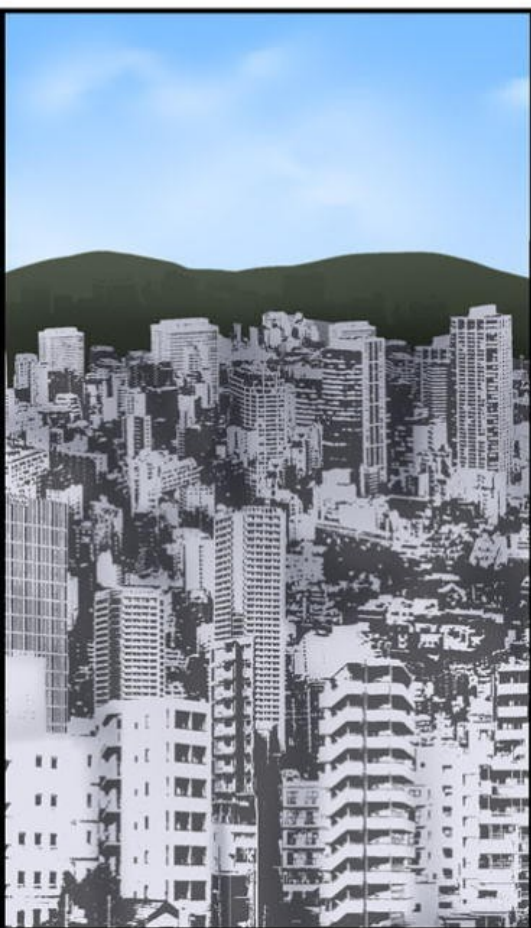


そっか、抱っこして  
欲しいんでしょ！



甘えんぼさん  
なんだから...

裕也兄ちゃん  
たら...





*END*